

宮若 生活

Public Relation Magazine Miyawaka city

特集

思いを伝える心
に響く言葉

いのちと向き合って

天国にいる誰にでも優しく
おばあちゃんに、
恥ずかしくないような、
思いやりの心を持った人
になりたいです。

『ぼくのおばあちゃん』より

12

2014
NO.107

特集

Special Issue
I confront
"INOCHI"

いのちと向き合って 思いを伝える心に響く言葉

Contents

| | | |
|-----|-------------------------------------|----|
| 特集1 | 大貝勇登 × 池田智鏡 「死に直面して思いやる心を継承していく」 | 4 |
| 特集2 | 杉 咲希 × 山川 剛 「平和教育に将来の希望を込めて」 | 7 |
| 特集3 | 有吉伊吹 × 古野ヒロ子 「お互いが存在価値を高めあう交流」 | 10 |
| 特集4 | 小野駿之介 × 中村直史 「体験とかかわりから気付いていく」 | 13 |

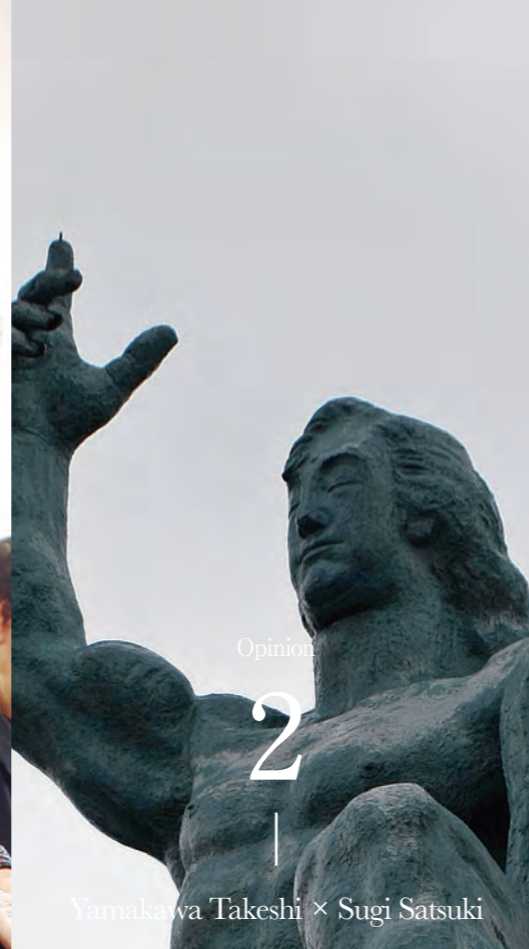
| | | |
|----------------------------------|--|----|
| シリーズ | | |
| Miyawaka Watching | | 16 |
| M for More INFO【もっと市政情報】 | | 18 |
| 今月の健康 | | 22 |
| 生涯学習ひろば | | 24 |
| リーダーズ スタイル | | 30 |
| イベント・ニュース | | 32 |
| 巻末特集 | | |
| つないだのはたすきだけじゃない！ 第1回市町村対抗福岡駅伝 | | 36 |
| きらびと | | |
| 森下広一 トヨタ自動車九州株式会社陸上競技部監督 | | 40 |

「宮若生活」を
インターネットで
ご覧いただけます。
www.city.miyawaka.lg.jp



Opinion
3

Furuno Hiroko × Ariyoshi Ibuki



Opinion
2

Yamakawa Takeshi × Sugi Satsuki



Nakamura Naofumi × Ono Shunnosuke



Opinion
4



祖母の死や戦争、いじめや生きがいなど、
本年度はそのなかでも、いのちを
テーマにした内容が多くを占めた。
特集、「いのちと向き合って」。
言葉をしたため、思いを伝える十一人の中から、
四人の主張をお届けする。
ぜひ、いつもよりもゆっくり、
ページをめくっていただきたい。
いのちと向き合う「本気」が、そこにあるから……。



Eメールやケータイ全盛の時代だからかもしれない。
本気で思いを伝えたいなら
直接、言葉にすることにまよるものはない。
全国青少年健全育成強調月間にあわせ、
毎年行っている少年の主張大会。



Ikeda Chikyou × Oogi Yuto



Opinion
1

※市内小中学校から一人が代表して発
表する少年の主張大会。児童生徒が今
何を感じ、考えているのかその思いを
伝える場です。ここで紹介する以外の
七人は二ページで紹介しています。

大貝勇登

大切な存在だったおばあちゃんの死を通して、感じたこと思ったことを主張に込めた大貝勇登さん。全国各地で人権や生きることについて、また「死」をテーマに講演活動を行う池田智鏡さんが、大貝さんの言葉に触れます。

思いを伝える 心に響く言葉
死に直面して
思いやる心を
継承していく

池田智鏡

ぼくのおばあちゃん

宮田南小学校六年生 大貝勇登

この夏、8月23日の朝、ぼくのおばあちゃんが亡くなりました。八十五歳でした。

健康が自慢のおばあちゃんでしたが、この二三年は病気で入院の繰り返しでした。入院中は、リハビリを一生懸命がんばっていました。そして、「元気になって退院したら、のんびり過ごしたい」と、いつもおばあちゃんに言っていました。

しかし、急に肺の病気が悪くなってしまい、23日の朝、父と母に見守られながら、静かに亡くなりました。

天国にいるおばあちゃんに
恥ずかしくないような
思いやりの心を持った
人になりたい
Oogai Yuuto

ぼくの身近な人が亡くなったのは初めてのことで、とてもショックでした。

葬儀場に泊まるのもお通夜、お葬式に出るのも初めての経験でした。そして、火葬場にも初めて行きました。一時間半くらい待っていると、おばあちゃんは小さな白い骨になってしまいました。それを家族と親戚で大きな竹のはしで拾い、小さなつばに入れていきました。

ぼくはおばあちゃんの骨を拾いながら、いろいろなことを思い出していました。

幼稚園のころ、ぼくはおばあちゃんとよく出掛けました。カラオケや食事、買い物など思い出せばきりがありません。

ある日、おばあちゃんと家族と北九州市の黒崎にあるコムシティに行ったときのことです。ぼくが一人で勝手に走って行った後をおばあ

【主張に込めたもう一つの思い】 私たちの住んでいる宮若市に限らず、核家族化が進んでいます。昔のように、当たり前のようにおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に生活している時とは変わっていますが、たとえ一緒に住んでなくても、おじいちゃん、おばあちゃんが存在がこんなに身近な存在であることはとてもすばらしいことだと思います。

そんな大貝君が、おばあちゃんの死に直面して気づかせたこと。私は主張のなかにある「父と母に見守られながら、静かに亡くなりました」という、この言葉に驚きを隠せませんでした。

小学六年生です。「死」という現実をまっすぐに捉えているのです。そっと目を閉じてみてください。

この主張にある情景があなたの頭の中に浮かんできませんか。

うまく表現しようとか、難しい言葉を使って書いてみようとか、そのような作画的なものが一切なく、ありのままに感じたこと、気づいたことを表現しています。そのような素直な気持ちで書いたからなのかもしれません。

私はそこに家族の景色を浮かべることができません。それは一見、平凡で日常どこにでもあるような風景なのかもしれませんが今、日本の家族が一番見失っていることではないかと思うのです。

主張には「だいぶん古くなってきてベルトの部分が少し切れてしまった時も、お母さんに修理してもらいました」ともあります。今、物があふれているなかで、大切に使う心を育てる母親がどれくらいいるでしょうか。

さらに、「誰にでも優しくかったおばあちゃんに恥ずかしくないような、思いやりの心を持った人になりたい」とあります。これはまさに「慈しむ心」です。

ちゃんが、「危ない」と、言いつて追いかけてきていました。すると、おばあちゃんはつまずいて、こけてしまったのです。

ぼくのせいでおばあちゃんがこけたと、母から叱られていると、おばあちゃんはすぐにぼくのことをかばってくれました。その時、ぼくはとてうれしかったことを覚えていています。

おばあちゃんは、そんなぼくだけでなく、本当に誰でも優しくして思いやりのある人でした。

しばらくすると、つばに骨がいつぱいになったので火葬場の人がきれいにおばあちゃんを、包んでくれました。

今、毎日ぼくの使っているランドセルは、小学校に入学する時、おばあちゃんに買ったもらったものです。六年生になり、体が大きくなつたぼくにはランドセルが小さく、背負うのに苦労します。ベルトに手を通す時も肩が痛いのです。それに学校の荷物が多くて、ランドセルに入らない時はリュックだったりと、思うこともあります。

でも、このランドセルはおばあちゃんを買ってくれたもの。ぼくはおばあちゃんが入院してから、今まで以上に大事にしようと思うようになりました。だいぶん古くなってきてベルトの部分が少し切れてしまった時も、お母さんに修理してもらいました。

ぼくは、このランドセルをおばあちゃんだと思って、小学校を卒業するまで大事に使いたいです。そして、天国にいる誰にでも優しくかったおばあちゃんに恥ずかしくないような、思いやりの心を持った人になりたいと思います。

純粋な思いに触れたとき

普光寺住職 池田智鏡

大貝君のような子どもさんがたくさん増えてくれたら、将来の日本は安心だなということ、この主張に触れて感じた最初の感想です。

私は家族でも親族でもありませんが、ご両親にこんなに素直に育ててくれたことに感謝したいぐらいです。大貝君のそばには、いつもおばあちゃんが一緒にいて、ご家族から愛されているなかで育っていることが伝わってきます。



私は、各地に呼んでいただき、講演に出かけています。

「差別はいけませんよ」

「人権は大切にしましょう」。

多くの皆さんの前で、何度も何度も話をしてきました。でも、本当にそのことが日常の生活の中でできているでしょうか。本当に相手の立場になって考えているでしょうか。

大貝さんは小学校六年生ということですから誕生日を迎えていれば12歳です。私は彼よりも六十年弱、長く生きてきて、そのような純粋な思いが心の奥底まで見えないでいました。この主張に触れたことで、スコップのようなもので「垢」を掘り返してもらい、やっとその思いに出会うことができたのです。あなたはこの主張に触れてみて、どのような感想や思いが駆け巡ったでしょうか。

「思いやりの心」を広げませんか

実は明日、11月15日に広島県竹原市で人権に関する講演をするようになっていきます。

講演を始めた当初は、どのような話をするのか、いろいろな人の本や資料を読み込んで、当日に備えていました。住職をしているということもあり、また、テレビなどメディアで取り上げられたことから、何か皆さんにお役に立つようなことを言わなければいけない、人から批判されるようなことがないようにするにはいけないなど、どこか必要以上に力が入っていたように思います。

「つまくやろう」

「周囲からよく思われたい」と考え意識し過ぎると、その話す言葉はただの言葉でしかなく、聞く人の心に何も届かないことを思い知らされました。

今、手を抜いているという訳ではありませんが、会場の皆さんのお顔を拝見して、その空気を感じて話をするようにしています。ですのでも、当日になるまで私自身、何を話すかは決めていません。でも、その方が自然に伝えたいことを自分の経験から、話しを始めることができるようになります。

当たり前だと思う言葉にこそ、
本質があるのではないだろうか

Ikeda Chikyou



そんな私が人の前で話すとき、必ず伝えたいことがあります。それは「一日一日を大切に、思いやりの心をもって丁寧に生きていこう」とつまり慈悲の心です。それはこれまで、私自身が多くの人を傷つけてきたからです。高校卒業後に働いていたときはまさに「私の塊」だったと思います。

そんな今、生きていくなかで少しでも恩返しができるように、人と人との縁を大切に広げていきたい。そう考えると、自然と自分がどのようにして生きていくかということを見つめ直すこととなります。難しい言葉ではないのです。誰もが知っていたり、当たり前だと思う言葉にこそ、本質があるのではないのでしょうか。

大貝さんの主張には感謝の気持ちがあふれています。それは、慈悲の心であり、思いやりの心です。おばあちゃんのことをまっすぐに言葉で伝えている。この思いやりの心があるからこそ、聞き手である私たちが、すがすがさや気持ち良さを感じることができているのではないかと

と思うのです。

「私はあの人よりも優れている」。

このような人を差別するような小さな気持ちや家族、そして地域、さらには民族や国へと広がっていくと戦争にだってつながっていくかもしれませんか。それなら、「思いやりの心」を広げていきませんか。

北九州市で市民講座の講師をしていると、年配者が多いこともあり、「死」について話をしてくれないかと、言われることがあります。

「どのように死んでいくのかということを考えることはつまり、今からどのように生きていくのかということですよ」と、話し始めます。

一日一日を大切に思いやりの心をもって生きていくこと。人生に無駄なことは何一つないのであるから。明日、竹原市でも伝えたいと思います。

特集

いのちと向き合って 2

戦争や原爆について身近に感じるのが難しくなる中、事実の重みを若い世代にどう受け止めてもらうのか。来年、戦後七十年を迎える中、杉咲希さんの主張に、長崎で被爆体験の語り部を務める山川剛さんが耳を傾けます。

杉咲希

思いを伝える心に響く言葉
平和教育に
将来の希望を
込めて

平和な世界にするため

宮田小学校六年生 杉咲希

あなたは、世界を平和にしたいと思いませんか。

私は平和にしたいです。そう深く思ったきっかけは修学旅行で原爆の被害にあった長崎に行ったときのことです。それまではまだ、戦争や爆弾、被爆者の人の思いをあまり知らない私でした。平和にしたいという思いが大きくなった印象深い出来事が三つあります。

一つ目は山川先生との出会いです。

山川先生から、戦争の恐ろしさや悲惨さ、平和の大切さを教えてもらいました。さらに、「戦争を起すのも人間、平和を守るのも人間、あなたはどちらの人間を目指しますか。暴力以外はみんな平和。誰にでもできる事です。一人ひとりの力は小さいけれど一人ひとりが集ま



世界を平和にするために1つでも、
人の役に立つことをしたい

Sugi Satsuki

うしても水が欲しくてとうとう油の浮いたまま飲みました』。

れば大きな力になるんだよ」と、メッセージを送ってくれました。「ジーン」と今でも胸に残っている言葉です。

二つ目は爆弾の影響でたくさんの被爆者の皆さんが苦しみ悲しみながら、亡くなって行ったことです。

のどが渇き、水を求めながら亡くなっていった人、原爆で家族を亡くした人など、苦ししいをした人がたくさんいます。平和公園で実際に「平和の泉」を見たとき、そこに刻まれている言葉。

山川剛

【主張に込めたもう一つの思い】

私にとつて戦争や原爆はとても速い存在でした。それが修学旅行で行った長崎で大きく変わったのです。

山川さんの話はとても胸に残りました。戦争の恐ろしさだけでなく、その戦争を始めたのが人間だということ。絶対に戦争をしたくないと思いました。

少年の主張をすることはとてもうれしいです。私は作文を書くことが大好きなので、今回の文章も一気に書き上げることができました。宮田小学校の代表として、しっかりと堂々と発表したいです。

「人に優しくする」、「家族を大切に」

このことから取り組みます。世界を平和にするために一つでも、人の役に立つことをしたいです。世界に笑顔が絶えないようなそんな世界にしたいです。目標に向かって一歩ずつ進んでいきたいです。

「被爆教師」としてつながったとき

長崎平和推進協会 山川 剛

杉さんの手書きの作文を見て、丁寧に書かれた文字を見るだけでも、主張にかける思いが伝わってきます。私の言葉をしっかりと覚えていて引用してくれることもうれしいです。私の「暴力以外はみんな平和」といった言葉を書いてくれていますが、その言葉の意味をこれ

校で非常勤講師をしていました。ここでは九年間、長崎平和学という社会科の単位を担当。これは全国唯一のもので、必修科目でした。平和教育を行うところは多いですが、必修科目のところはありません。そのときに使ったのが『希望の平和学』という本です。

そこに希望はないのか

それは、あるホテルのホールでの講話でした。会場後方にあるドアは開けっ放しのため、生徒は自由に入ったり出ていきます。カーペットの床には十数人が寝そべっていました。これまで講話してきた中で一番悪い状況がそれです。その中で、私が一番気になったのは、それを注意しない教師たちでした。

皆さんも記憶にあると思いますが、今年

の五月、講話している語り部に暴言を吐いた生徒が全国のニュースに流れました。講話中に寝そべったり、暴言を吐く生徒の行動は確かにいけないことですが、それは子どもたちだけが悪いのでしょうか。そのような子どもたちを育てた我々大人が、本当に罪が大きいと思うのです。子どもたちは今の社会の鏡のようなものです。子どもたちは生まれたときから、暴言を吐いたりするわけではありません、文化的、社会的環境のなかで変化していくのです。

講話をしていても、何のために長崎に来ているんだと、思うことがあります。ただ、業者のプランに添って来ている学校も少なくありません。もう一度その意義を考えてほしいです。宮若市や直方市の学校



神の愛と仏の慈悲を象徴
平和祈念像

長崎出身の彫刻家、北村西望さんはこの像を神の愛と仏の慈悲を象徴とし、天を指した右手は「原爆の脅威」を、水平に伸ばした左手は「平和」を、軽く閉じたまぶたは「原爆犠牲者の冥福を祈る」という思いを込めました。

では、なぜ希望なのか。

平和学習では、原爆や戦争の愚かさを伝えますが、そこで終わっていたのです。明るいものがないものは当たり前なかもしれません。将来に対する希望は必要ではないでしょうか。これまで積み上げてきた平和教育の内容を削るのではなく、その上に、平和に生きることを願い、平和な世界の実現を熱望することを話していきたいのです。

被爆体験講話の最後の柱である「被爆者の願いは叶うのか」は、つまりその希望につながっているのです。社会の鏡である子どもたちを前に、これからも被爆者として戦争の愚かさと将来への希望の証を語りかけていきたいと思えます。

若者たちの平和意識調査からは、核兵器は七割が無くていいと答えます。今後、核戦争があるかと聞けば、八割があると回答するのです。若い世代の世界観はとても悲観的ですが、それがこれまでの平和教育なのです。これは私の主観ですが、そんな悲観的な平和教育の一端を自らが担ってきたことに、じくじたる反省があります。

そこで作ったのが『希望の平和学』という本です。活水高等学校の社会科、長崎平和学で使ったテキストがそれです。

平和に生きることを願い
平和な世界の実現を
熱望していることを語っていききたい

Yamakawa Takeshi



【プロフィール】
やまかわたけし
昭和11年長崎市生まれ。
三十六年間、教員とし小学校に勤務し、平成9年に退職。
昭和55年、ユネスコ「軍縮教育世界会議」に参加。
平成17年から九年間、活水高等学校の非常勤講師として、長崎平和学を担当。
主な著書に「平和ブックレット」シリーズ、「希望の平和学」や「11時2分のメロデー」など



著者 山川剛
出版 長崎文献社
※ 図書館にも所蔵

変化していく四半世紀のなかで、私自身が原爆を意識することはありませんでした。

きっかけとなったのが昭和四十五年、被爆教師の会という組織が発足したときでした。長崎ではこれから、組織的に平和教育を進めるようになったのです。その被爆教師の会が最初に取り組んだ一つが、子どもたちが戦争や原爆についてどのような意識を持っているのか、意識調査をすることでした。

「原爆や戦争の話を誰から聞きますか」という問いで、選択肢が四つほどあったのですが、最も選択されなかったのが教師だったのです。そのときに、決心しました。

自分は被爆者という事実と教師という事実はありましたが、つながっていませんでした。このとき「被爆教師」と自覚するわけです。これまで教師が沈黙していたことが、意識調査にも現れている。平和教育をしなくては行けないと誓って四十年、今年三月まで活水高等学

では、このようなことは一度もありません。先生方、子どもたち、みんな真剣に耳を傾けてくれます。

私は被爆体験講話をするとき、大きく四つのことを話しています。一つは、私が子どもの頃の話です。今、七十八歳のおじいさんが子どもころはどんな時代だったのか。こんな世の中には二度と戻りたくないと思っしてほしいと願って話します。

二つ目は、昭和20年8月9日の日の出来事を話します。つまり被爆体験です。三つ目がそんな被爆者が一番願っていることが何なのかということ。そして最後が、その願いは叶えられるのかということ。つまり実現可能なのかということを問いつつ話します。

若者たちの平和意識調査からは、核兵器は七割が無くていいと答えます。今後、核戦争があるかと聞けば、八割があると回答するのです。若い世代の世界観はとても悲観的ですが、それがこれまでの平和教育なのです。これは私の主観ですが、そんな悲観的な平和教育の一端を自らが担ってきたことに、じくじたる反省があります。

そこで作ったのが『希望の平和学』という本です。活水高等学校の社会科、長崎平和学で使ったテキストがそれです。

有吉伊吹

思いを伝える心に響く言葉
お互いが
存在価値を
高め合う交流

「ありがとう」という言葉の持つ力。有吉伊吹さんはその言葉に感動し、自らの行動を積み重ね将来を見据えています。そんな気づきの出会いの1つが、あったかクラブでした。指導員を務める古野ヒロ子さんに伺います。

古野ヒロ子

ありがとうのピンポンからはじめよう

若宮西小学校六年生 有吉伊吹

ぼくにもできることがある。そしてぼくにしかできないことがある。六年生になって、そんなことをぼくに気づかせてくれた出会いが二つあります。

一つ目は、総合的な学習の時間で訪問した「ココロの樹」の皆さんとのふれあいです。

「ココロの樹」というのは、校区内にあるデイサービスの施設です。そこで「ありがとう」の言葉のピンポンが大切ということに気付きました。施設の利用者さんからは、「やってくれてありがとう」。そして、職員さんからは「毎日元気に来てくれてありがとう」という「ありがとう」のピンポンがありました。ぼくも、利用者の方に笑顔で話し

ても、一緒に活動しているうちに、

立ったり、物を持ったりすることがきつそうだと気付きました。そこで、イスと運ぶ時にはんの少し手を貸したのです。するとその方は、笑顔で「ありがとう」と言ってくれました。ほんの少しのことだったのに…。

ぼくはボランティアスクールに参加して良かったです。ここでは「ありがとう」の言葉に感動しました。

そして、「ありがとう」と言われることでぼくにも「いつまでも元気でいてくれてありがとう、僕を認めてくれてありがとう」という思いが自然と込み上げてきました。

ぼくには、将来看護師になりたいという夢があります。看護師は人の役に立ち「ありがとう」のやりとりができるすてきな仕事であること、そのことを二つの出会いから強く感じるようになりました。

まずは、ぼくにもできること「お手伝いしましょうか」と、笑顔で声をかけること。自分のことだけを考えず、相手の気持ちを考えること。「ありがとう」の気持ちを忘れないで、それを言葉や行動に表すことから始めたいと思います。ぼくが始めたことは自分の周囲だけでなく、次々に広がっていくと思います。ぼくにもできることを続けることが、きっとぼくにしかできないことになると思います。

役に立つという存在であること

あったかクラブ指導員 古野ヒロ子

「ありがとう」という言葉をかけてもらった伊吹君は「ありがとう」を言われるようなことができる子なんだと思います。

このあったかクラブに通所しているおばあちゃんたちのみならず、高齢者の多くが「自分は価値がない」「世の中の役に立っていない」と



ぼくにできることを続けることが
ぼくにしかできないことになると
信じています
Ariyoshi Ibuki

見えないくらい元気でした。

プロフィール

ふるのひろこ
昭和27年1月生まれ。高齢者生きがい活動支援通所事業「あったかクラブ」の指導員。三十年以上にわたって山口読書会活動に携わるなど、高齢者のみならず青少年の健全育成活動にも力を入れている。



あったかクラブは市から委託を受け、社会福祉協議会が実施する事業。平成12年から取り組んでいます。

悲観的に考えがちです。しかし、伊吹君の主張には、おばあちゃんたちの「ありがとう」が将来につながるという思いが込められています。このことを早く、あったかクラブで披露したいと思えます。私自身も本当にうれしいです。彼はボランティアスクールを希望し参加していましたが、特に目立っていました。動きが違います。よく気がつくものですから、自然と感謝の言葉をもらっていました。将来は看護師になりたいとのこと。実は、私は伊吹君のおばあちゃんを知っているのですが、看護師をされていた。おばあちゃんの影響を強く受けているところも私にとっては、すてきに思えます。

あったかクラブに参加するおばあちゃんたちは、おしゃべりが大好きです。それは独居の方が多いためです。おばあちゃんたちも楽しんでくれていますから、また元気になってくれます。もし、ここにきてなかつたら同じような日常の繰り返しで、生きがいや笑顔になることは難しいかもしれません。毎日の生活の中で、変化という刺激が必要だと意識して活動しています。

子どもたちの交流もその刺激の一つです。それはただ、子どもたちと触れ合うだけではありません。交流するとなれば、おばあちゃんたちも発表の練習をしたり、準備をしなくてはなりません。年齢を重ねてきたからこそ、身につけている生活の知恵や知識の交流を通して、子どもたちは尊敬の念を抱きます。そのことは、子どもたちにとって貴重な経験となり、高齢者にとって「自分の存在価値」を再認識することにつながっていくのです。

今日は若宮小学校の児童との交流を予定しています。どんな「ありがとう」に出会えるのか、本当に楽しみです。

おばあちゃんたちの「ありがとう」が子どもたちの将来につながることを早くあったかクラブで披露したい
Furuno Hiroko

市内小中学生11人が思いをのせた平成26年度少年の主張大会

届け、私の思い、そして願い

次世代を担う子どもたちの思い、そして願いが込められた言葉——
11月22日、マリーホール宮田で少年の主張大会が行われました。各学校から11人の児童生徒がそれぞれの思いを発表。会場からは惜しみない拍手が送られました。



「いじめをなくす第一歩」 小西希彩
吉川小学校6年生



「エデュケーション・ファースト」 梶原瑞稀
若宮小学校6年生



「戦争から学ぶこと」 北崎真琴
宮若東中学校3年生



「平和について考えたこと」 小林孝充
笠松小学校6年生



「ネットいじめ」 大峯綾乃
宮若西中学校1年生



「あり？なし？ネット利用」 平島真凜
山口小学校6年生



「私のクラスメート」 瀧口侑佳
宮田北小学校6年生



教育や平和、またいじめやインターネット、そしていのちについてなど、さまざまなテーマのもと、子どもたちが今何を思い、そして伝えようとしているのか、全国青少年健全育成強調月間である11月に行われる少年の主張大会では、紙面で紹介している四人を含め、十一人の児童生徒が発表しました。
今回新しい取り組みとして、司会進行を数手竜徳高等学校の生徒が行うことに。吉崎泰斗さん(写真右)と林倅太さんは児童生徒の発表に感想を添えてくれるなど、これまでにならぬ高校生とのつながりから少年の主張の取り組みも深化しています。

特集 いのちと向き合って 4

小野駿之介

メダカを育てて学んだこと

宮田東小学校6年生 小野駿之介

ぼくの家にはメダカが二十四匹います。ぼくが五年生になってすぐにおばあちゃんの友だちが持ってきてくれました。メダカは今日も元気に泳いでいます。

最初に、おばあちゃんの友達が持ってきてくれたメダカは、一センチ五ミリメートルくらいで、生まれてからやっとエサを食べ始めた小さな小さなメダカでした。その日からぼくはメダカのお世話を始めました。メダカがとつてもかわいくて、お世話をするのがうれしくて、毎日きちんとエサをやったり水を替えたりしてお世話をしようと思いましたが、メダカは水槽ではなく、発泡スチロールの長方形の箱の中で飼いました。箱の中には、メダカが休むための水草と、メダカのエサ



思いを伝える心に響く言葉
体験と
かわりから
気付いていく

中村直史

メダカの育成からこれまでの知識と体験が結びつき、大切なことに気付いていく小野駿之介さん。実生活からの学びから、自らの生き方を主張する言葉から、中村直史教育長が「いのちの教育」について語ります。

の食べ残しを食べてくれるタニシを入れました。お世話をしているうちに、メスのメダカが尾びれのところに小さくて透明な「つぶ」を何個かつけていることに気づきました。そう、たまごです。メダカが水草のところを通ると、たまごが水草にくっついて、そこでたまごからメダカが生まれるのです。

生き物を飼うということは
命をあずかること
Ono Shunnosuke

これまで何度か水草についているたまごを見たことがあります。いつも他のメダカやタニシがエサと思って食べていました。だから一度もたまごからメダカをかえすことができませんでした。

ちになっていき、お世話もいよいよ加減になっていきました。そのうち、「どうでもいいや」。そんな気持ち

しばらくするとメダカが一匹、二匹と死んでいき、気がつくとも最初のメダカの半分が死んでしまいました。

「このままじゃ全滅してしまふ。」
自分をすぐく情けなく思いました。次の日、二匹の尾びれにたまごをつけているメダカが目にとまりました。その瞬間、ぼくは本気でメダカを育てることを決心しました。その二匹を別の小さな容器に水草と入れました。その次の日、恐る恐る容器を見てみると水草にたまごがしっかりとついていた。とてもうれしかったです。すぐに二匹のメダカを元の箱に戻しました。

それから毎日祈るような気持ちで容器の中を観察しました。それから四日くらいたった日のことです。三ミリくらいのメダカを、六匹見つけることができました。初めてたまごからメダカをかえすことができたのです。うれしかったと同時に、今までの自分のことを反省しました。生き物を飼うということは、命を

あずかるということ、しっかりと責任を持つことでもあるということに気づきました。いかげんな気持ちで飼ってはいけないのです。これからもぼくは、この小さな命をしっかりと育てていきたいと思っています。こうして増えたぼくのメダカは、今日も元気に箱のなかで泳いでいます。

体験を通して本当の値打ちを知る

宮若市教育委員会教育長 中村直史

五年生の理科では、メダカを育てて生き物の誕生や成長について学

宮若市にはたくさんさんの自然があり、都市に比べさまざまな体験を実践することができます。私の手元には学習指導要領の策定前に、国が調査した自然体験活動についての資料がありますが、チョウやトンボなどの昆虫をつかまえたことがほとんどない児童生徒は、平成17年で三十五パーセントにもなり、大きな木に登ったことがないという質問には半分を超える数字が上がっています。

一概に子どもたちが悪いわけではありません。都市部では仕方がない面も理解できませんが、学習と体験とを結びつけて考えたとき、宮若市はさまざまな可能性を秘めているのではないのでしょうか。

当然そこには、教師の資質向上も不可欠です。市内の教員の半分が五十代を占めているなか、今後世代交代が進んでいったとき、経験豊富な教員の経験や知識を継承することが

できるか、厳しい現実がそこにあります。そこで学力向上プロジェクトE事業では、「みやわか教師塾」を発足させ、ベテラン教員が培った経験や授業の組み立てについて若い教員への継承を含め、研修を行うことにしました。11月29日には文部科学省の水戸部修治調査官をお招きし、授業改善について学びました。このような中央の方の話に耳を傾けることも、隣にいる先輩教師の話

【主張に込めたもう一つの思い】

正直、たくさん人の目の前で、自分が書いたことを発表することできるか不安でした。とても緊張するだろうと想像していました。

少年の主張の作文を書くときに、家族に相談しました。どのようなことを書いたら良いのか迷っていたからです。お母さん、そしておばあちゃん自分が育てているメダカのことを書くことを勧められたのです。そう考えてみると、舞台上立って発表することを応援してくれる人がいることが、緊張や不安をなくしてくれたように思います。



「いのちを大切にする」という知識は子どもたちの頭にはあるのでしょうか
あとは、自分が「！」っとするような体験と結ぶことを積み上げることではないでしょうか

Nakamura Naofumi

【プロフィール】
なかむらなおふみ

昭和28年生まれ。大学卒業後、民間企業に就職。昭和55年に北九州市の教員へ。平成11年校長として学校を運営。23年には北九州市教育委員会指導部長へ。25年に宮若市教育委員、26年3月31日、教育長に就任。



1回目では授業の見方や考え方をどう深め、チャレンジしていくのか。経験を織り交ぜながら話しました。

目を広げています。自分の体を通したからこそ、血の通った情動的な学びといえますか、実生活につながる学びになっていると思います。

今、「いのちの教育」が叫ばれています。何とそれは特別な枠組で進められるものではありません。普段の理科や生活科、家庭科や国語科、そして社会科などすべての教科などにその要素が含まれていきます。また道徳の時間を通してさらに内容を補充したり、深めたりして進められるものです。いかに実感させるかが「カギ」だと思います。大事なことというのは、見えないものばかりです。生き方や真心、そしていのちの大切さなど、「すごいな」とか「そうなんだ！」といった体験から得たことというのは、その値打ちが自分に突き刺さってきます。そのような驚きや発見が必要なんだと思っています。

小野君はメダカを育てる中で、これまでの知識が体験と結びついて、見えにくい大事なことが見えただけです。いいかげんな気持ちで飼ってはいけないのです。この素朴な言葉に胸を打たれます。

に耳を傾けることも貴重な経験です。良い取り組みを見て、刺激を受けその世代がまた次に伝えていく。そのようなサイクルが生まれてくることを期待しています。

地域を見据えたキャリア教育へ

先日、若宮地区で行われている祭りに参加しました。若宮八幡宮放生会や平地区の八月祭りなど、三百年から四百年も続いていると聞き、継承されてきたエネルギーに驚きました。祭りはただ楽しむために行われているのではなく、人々の願い事などが込められています。それは地域を始め、他者の幸せを願うものです。そのような受け継がれてきた思いやそれに携わる地域の皆さんの思いと、子どもたちが結びつけば、きっと自分のまちを好きになる、そして新しい自分に出会う貴重な体験になると考えます。宮若市では、キャリア教育を通じて、子どもたち自身が自信を持つこと、そして地域やまちを知り、誇りを感じるができる児童生徒像を目指しています。そのためには学校だけでなく、家庭の中でも多くの体験や経験をさせていくことが重要になってきます。家庭と地域、そして学校が一緒になって、学習や体験を通じて気づき、知識とつなげていく。そのような宮若市ならではの教育実践ができれば、とてもすばらしいことではないでしょうか。

「いのちを大切にする」という知識はきつと子どもたちの頭にはあるのでしょうか。あとは自分が「！」っとするような体験と結ぶことで、積み上げていくことです。一緒にやっていきましょう。

特集 いのちと向き合って

特集を終えて…

Hayashi Shinji

「いのち」。この言葉からあなたが思い起こすイメージは、どのようなものですか。私はすぐ言葉にすることはできませんでしたが、「いのちと向き合って」という今回の特集を通じて、自分自身の内面と向き合う時間をいただきました。簡単に命が失われていく、理解しがたい事件が耳に入る一方で、本気で今の思いを伝えようとする子どもたちがいる。子どもたちの思いが込められた素朴で、まっすぐな言葉は、なぜだか「スツ」と、心に響いてきます。来年は戦後70年を迎えます。さまざまなメディアを通じて平和やいのちについて特集されることでしょうか。そのことから改めて、いのちの大切さに気付かせてくれる、また触れるきっかけになればと思います。今回お話をいただいた皆さんの1つの言葉でも、あなたの心を射止めてくれたなら、そのことをぜひ大切な人に語りかけてみてください。



広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

自分の心をうしなう、火遊び

▶ 田中希空さん、秋季防火ポスター最優秀賞を受賞

11月6日、宮田南小学校で秋季防火ポスター表彰式が行われました。この取り組みは直轄広域消防本部が管内の4年生を対象に防火ポスターを募集し、啓発を行っているもの。435点の作品から最優秀の1点に選ばれたのが田中希空さんの『自分の心をうしなう火遊び』と描かれたポスターです。

「ハートの色使いを気をつけながら描きました。選ばれるとは思っていなかったのうれしいです」と喜びの声を聞かせてくれました。また優秀賞の他、入選と5人の受賞者を輩出した宮田南小学校。児童の力作は火災予防につながる広報活動となっています。



私たちの手で美しいまちへ

▶ 市内一斉環境クリーン作戦

11月16日、市内一斉環境クリーン作戦を行いました。市内6カ所を中心に、それぞれお住まいの地域で行われた清掃活動。トヨタ自動車九州の皆さんを始め、多くの企業の皆さんも参加する恒例行事となっています。

特にごみが多く重点箇所^{のりめん}の1つである四郎丸地区では、道路下の法面にごみが散乱。あまりのごみの量に不法投棄への怒りと悔しさを感じながらも参加者は、連携して急斜面からごみを運び出しました。



強さの秘密は「世代間交流」

▶ 宮若桜龍ソフトバレーチーム、大会制覇

市内で活動するソフトバレーボールチーム、宮若桜龍が、9月5日から北九州市で行われた全国大会で優勝を飾り、また11月1日から沖縄県で行われた九州ブロック・フェスティバルメンズ部門でも優勝するなど、出場する大会で勝ち続けています。

「若い人と一緒にプレーすることかな」と、宮若桜龍の強さの秘訣を話すのは有馬利昭さん(右から1番目)。「19歳から80歳まで幅広い世代の中でソフトバレーを楽しんでいます。優勝したことでこれから追われる立場となりますが、この成績に満足せず挑戦者としてプレーしていきたいです」と、今後の抱負を語ってくれました。



規則正しい生活って楽しい！

▶ 宮田東小学校で通学合宿

10月22日から25日にかけて、磯光公民館で宮田東小学校4年生以上の児童を対象とした通学合宿を行いました。PTAが中心となって行った通学合宿。テレビやゲームから離れ、団体生活の中で日常生活の基本を自分自身で行うことなどを目的としています。

「私自身が通学合宿を通して楽しい体験をさせていただきました。短い期間ですが、集団生活の楽しさを知って、受け継いでほしいですね」と、PTA会長の山元秀一さんは話します。参加した砂田叶愛さんは、「来る前は心配ごとがあったけど、思った以上に規則正しい生活が送れて楽しかったです」と、合宿の成果を語りました。



やってみたから疑問もすぐに解決

▶ ダンボールコンポスト、フォロー講座

10月8日、宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」研修室で、ダンボールコンポストフォロー講座を行いました。ダンボールコンポストとは、ダンボール箱を利用した生ごみ処理容器。フォロー講座では、使ってみて感じた疑問を解決するのが目的です。「どのような場所に置くといいの?」、「生ごみの入れる量はどれくらいが最適なの?」と次々と質問が投げかけられ、講師を務めた循環生活研究所の永田由利子さんと廣瀬昭子さんが丁寧に回答していました。

福丸地区から参加した女性は、「今日の講座を参考にこれからもごみの減量化に取り組んでいきたいです」と、話してくれました。



我家の愛とる。

市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集しています。1月生まれで掲載希望者は、12月10日頃までに本庁秘書広報係、支所市民Gまでお申し込みください。



えのきその らいむ
榎 菜色ちゃん
H 25年 12月 25日生
(本城)

ライくん♡お誕生日おめでとう☆いつも天使の笑顔を見せてくれてありがとう♡



えんどう りゅうのすけ
遠藤 柳之介ちゃん
H 23年 12月 25日生
(本城)

お兄ちゃんがすることはしたい! できる! と思っている負けず嫌いの柳ちゃん。三兄弟仲良くね。



おおの てんま
大野 天優ちゃん
H 25年 12月 17日生
(水原)

天ちゃん♡1歳のお誕生日おめでとう!! これからもかわいらしい笑顔を見せてね♡



かしの かこ
岸野 佳子ちゃん
H 24年 12月 3日生
(宮田)

お誕生日おめでとう。佳子ちゃんの笑顔で毎日幸せです。これからもすくすく育ってね。



きら さとみちゃん
吉良 さとみちゃん
H 24年 12月 26日生
(上有木)

2歳のお誕生日おめでとう!! これからも笑顔いっぱい優しい子に育ってね♡



さの あかね
佐野 朱音ちゃん
H 25年 12月 8日生
(宮田)

いつもここに笑顔のあかねちゃん! 元気に大きくなってね!



たさき りゅうた
田崎 竜大ちゃん
H 24年 12月 27日生
(上大隈)

竜ちゃん、今年で2歳だね♡おめでとうございませう。これからもすくすく育ってね♡大好きな息子やけん。



なかむら はると
中村 春翔ちゃん
H 24年 12月 26日生
(金丸)

お誕生日おめでとう♪好奇心旺盛な春翔! だんだんお話し上手になってきたね♪これからも元気に育ってね♡



はぎわら こい
萩尾 心愛ちゃん
H 25年 12月 5日生
(高野)

1歳のお誕生日おめでとう♡いつも元気がいい♡ニコニコ笑顔☆の心愛。ママとパパのところに生まれてきてくれてありがとう!!



はない すみれ
花井 遥玲ちゃん
H 23年 12月 28日生
(上有木)

すーちゃん、3歳のお誕生日おめでとう。これからも元気に育ってね♡



はると りゅうと
春田 竜翔ちゃん
H 24年 12月 12日生
(四郎丸)

竜ちゃん、2歳のお誕生日おめでとう!! おしゅるも上手になったね。家族のアイドル竜ちゃん。みんな大好きです★



もうり ゆう
毛利 優ちゃん
H 23年 12月 1日生
(水原)

みんなを笑顔にしてくれてる優ちゃん♡お誕生日おめでとう! 明るく元気に育ってね。



よしなが はな
吉永 陽愛ちゃん
H 23年 12月 8日生
(宮田)

3歳のお誕生日おめでとう! いつもかわいい笑顔がありがとう♡これからも元気に育ってね♡

次世代を担う中学生に、豊かな人権感覚を身につけるために行われている人権作文。直方人権擁護委員協議会会長より表彰された作文を紹介します。今、中学生がどのようなことを考え感じているのか。熱い思いに触れます。

育てよう、かけがえのない一人ひとりの人権

一人一人が

宮若東中学校一年生 森 夢海

私の家は五大家族です。でも、二月に六大家族になります。新しい命が生まれるのです。

私の家族は父、母、私、妹二人と母のお腹の中にいる赤ちゃんです。私にとって家族は大切な存在です。私たち家族はいつも笑顔です。

しかし、毎日毎日、笑っているわけではありません。どこの家庭も同じだと思います。さきほど言ったように、妹が二人います。真ん中の妹は、左耳が聞こえません。少しも聞こえないの

です。私たち姉妹はみんなダンスをしています。なのでみんな音楽が大好きです。イヤホンをつけて音楽を聴きま

す。皆さんは片耳にイヤホンをつけていれば周囲の音、音楽、どちら

も聞こえてとくに不便ではありません。しかし、妹は片耳にイヤホンをつけてしまうと周囲の音は一切聞こえなくなり

ます。普通に、会話をする時も左側から話しかけると大抵聞こえていません。皆さんは、「手術をすればいいじゃないか」。そう思う方もいると思います。私も最初はそう思いました。

さまざまな人を理解して 受け入れる心の広い 人間になりたいです

しかし、片耳だけでは手術は

できないそうです。だから妹はこれから一生、右耳だけをたよりに生きてい

かなければなりません。私ほとっても心配です。これから妹が大人になっ

ていく上で人間関係が悪くなったりしないかとても不安です。妹は聞こえてなかっただけなのに回りの人は無視されたと誤解されるのではないかなど、思うからです。

母は今、大切な小さくて大きな命をお腹の中で育てながら生活しています。母は赤ちゃんができる前にアキレス腱を切っています。薬も飲まなくてはなり

ません。赤ちゃんは大丈夫なのか心配です。元気に生まれてきてくれることが一番うれしいです。

でも、もしその子に障がいがあったとしても私は絶対に大切にします。障がいがある人、病気を持っている人

足が不自由な人、手が不自由な人、目が見えない人、耳が聞こえない人、世の中にはさまざまな人がいます。でも、世界の一人ひとりの命の重さはあなたと同じ重さであることをわかってほしいです。絶対に命を粗末にはしてほ

くないと思います。地球には約七十二億の人がいます。そして、あなたも七十二億人の一人であることを忘れないで欲しいです。そ

森 夢海さん
Mori Yuumi

【書き終えて…】 大好きな家族のことを作文にして賞をいただいたことはとてもうれしいことです。一人ひとりを大切に、いろんな人を受け入れられる大人になりたいです。



山口 楓さん
Yamaguchi Kaede

【書き終えて…】 人権学習で学んで感じた疑問や考えたことを言葉にしてみました。作文用紙を前にたくさん悩みましたが最後まで書くことができ本当に良かったです。

して、あなたは一人じゃないってことも忘れないで欲しいです。

だから私自身も人を差別したり、いじめたり、人がいやな思いをすることは絶対にしません。一人がみんなを理解し受け入れ、みんなは一人を理解し、受け入れることで笑顔になり、幸せがうまれると思います。私もさまざまな人を理解して受け入れる心の広い人間になりたいです。

障がいという名の努力

宮若東中学校二年生 山口 楓

皆さんの回りに障がいがある人はいますか。いるのであれば、あなたはその子に対して回りの友達と同じ平等な態度で接することができていますか。なぜこのようなことを聞かかというかと、最近障がいをもった人に対する差別が増えたと感じるからです。私は改めて、障がいと差別について考えようと思

この作文を書きました。

「私たちは努力している人のことを悪く言えるような人間ではない。」

これは私が忘れることのできない、ある人が言った言葉です。私たちの学年では昨年、道徳の中で障がいに対する差別について学びました。その時、私自身で考えてみたことは、「なぜ障がいをもった人は偏見の目で見られるのか」と、いうことです。

私の中で思いついたのは「みんながしていることをしなかったり、みんながしないことをしたりするから」と、いう答えになりました。

でも少し違う考え方をすれば、みんながしていることが上手に、同じようにできなかったから何度も練習して努力しているんだと、私は思うのです。始めに紹介した「私たちは努力している人のことを悪く言えるような人間ではない」と、という言葉は障がいという生まれもった体に悩んで、みんなと同じことがしたいのにできない苦しい思

障がい者の努力の結晶を 私たちの手で打ち砕いては いけない

いをした人は、みんな以上に努力をして出来るようになるまで何度も挑戦し、たくさん努力の塊で生きているのです。だからこそ好奇の目で見たら笑ったりしてはいけないという意味なんです。私は今年の体育祭の練習中にある場面を見て感じました。ダンスのときに、みんなより少しペースが遅れている子がいました。後から障がいがあることを知りました。

その子はあきらめずに何度も何度も練習して、みんなよりも何倍も、いや何十倍も努力してがんばっていました。その子を見て「動きが変」と笑っている人もいたけれど、自分でみんなと同じことができないと気付き、できるようになりたいから努力しているのに、その姿を見て笑う人たちは、とても弱い人間だと思います。障がい者は自分で考え、たくさん努力で生きています。なのにその姿を見て笑う人は「努力」という言葉も知

らない人なのです。いじめられたり、笑われたりしてもがんばって生きているのは、たくさん試練を乗り越え、強い心を持っているからだと思います。私は皆さんに、障がい者は私たちが思っている以上に努力している、そしてそんな努力の結晶を私たちの手で打ち砕いてはいけないということを忘れないでほしいと思いました。



命と人権の花を咲かせたい

10月23日は若宮小学校で、30日は宮田北小学校で3年生の児童が人権の花運動として育てたひまわりの種をつけた風船を飛ばしました。

この運動は人権の花であるひまわりの育成を通して、思いやりの心を育むことを目的としています。ひまわりの栽培記録は、12月3日の人権講演会の会場で掲示した後、若宮小学校分は若宮コミュニティセンター「ハートフル」に、宮田北小学校分は宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」に、12月9日まで掲示します。



みやわか
M for More. Info

年末年始のごみ、し尿の収集日程にご注意ください

固形燃料用ごみ、もえないごみ、し尿、犬猫引き取り

● 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎ 32・0516
支所福祉G ☎ 52・1113

犬猫の引き取り
ペットを最後まで
犬猫の引き取り
年末年始のごみ収集
し尿の収集
平成27年1月1日頃から
3日(日)までお休み
5日(月)から、収集を
開始します。
「収集日程表」ど
おりです。日程表は
窓口で配布もいま
す。宮若市公式
ホームページにも
掲載しています。

| 収集業者 | 電話番号 | 業種 |
|----------------|----------------|-------|
| サン・フレッシュサービス | ☎32・1176 | し尿・ごみ |
| 西鞍手浄化槽管理 | ☎32・0507 | し尿・ごみ |
| クリーンサービス若宮 | ☎52・3337 | ごみ |
| 宮田環境 | ☎32・2445 | ごみ |
| 友永清掃 | ☎080・6417・2141 | ごみ |
| エーアンドシー | ☎09496・2・1197 | ごみ |
| 協和環境 | ☎32・4821 | し尿 |
| タケマツ環境 | ☎52・0903 | し尿 |
| 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 | ☎0948・21・4973 | 犬猫 |



みやわか
M for More. Info

障害者控除対象者認定書で 障害者控除を受けることができます

障害者控除

● 問い合わせ 本庁高齢者福祉係 ☎ 32・0515
支所福祉G ☎ 52・1113

認定書交付の基準
● 障害者控除 ▼身体障害者の障がい程度の等級表(三級から六級)と同程度の障がい▽知的障害者の障がいの程度の判定基準(重度以外)と同程度の障がい

| 障害者控除 | | |
|----------|------|------|
| 区分 | 所得税 | 住民税 |
| 障害者控除額 | 27万円 | 26万円 |
| 特別障害者控除額 | 40万円 | 30万円 |

● 認定書の交付が必要でない人 ▼「身体障害者手帳」「療育手帳」などの交付を既に受けている人 ▼認定書による所得税や住民税の障害者控除を受けなくても非課税となる人▼扶養者が非課税となる人

認定方法
認定基準に該当する人で、介護保険の要介護一から要介護五までの認定を受けている年齢65歳以上の人は、介護保険の認定調査票(本人の同意を得て)を基に判定します。
認定基準に該当する人で、介護保険の認定を受けていない年齢65歳以上の人は、医師の診断書などを基に判定します。

身 体障害者手帳の交付を受けていない人でも、精神や身体に障がいのある65歳以上の人で、「障害者控除対象者認定書」を添付して、所得税や住民税を申告すると、障害者控除(障害者控除又は特別障害者控除)を受けることができます。

● 特別障害者控除 ▼身体障害者の障がいの程度の等級表(二級、一級)と同程度の障がい▽知的障害者の障がいの程度の判定基準(重度)と同程度の障がい▽精神上の障がいにより、事理を弁識する能力を欠く状況にある者と同程度の障がい



みやわか
M for More. Info

自動車内装部品のトップシェアを誇る 林テレンプ株式会社が磯光工業団地に進出

企業誘致

● 問い合わせ 本庁企業立地推進係 ☎ 32・0773

立地協定書を締結



(左から) 小川洋県知事、林貴夫代表取締役社長、林寛之副社長、有吉哲信市長。協定書に署名し、握手を交わしました。

自動車内装部品などを製造する林テレンプ株式会社が磯光工業団地に新工場を建設することになりました。11月13日、福岡県庁で小川洋県知事と有吉哲信市長、林貴夫代表取締役社長の他、関係者が立ち会った中、立地協定書を取り交わしました。
林テレンプ株式会社は自動車内装部品を中心に取扱う企業で、国内トップシェアを誇り日本の自動車全メーカーとも取引しています。また、国外にも拠点をもちグローバル企業です。
小川洋県知事は、「北部九州自動車産業の拠点である、この福岡県に進出を決めていただいたことをうれ

しく思います」と、歓迎の挨拶を述べられ、有吉哲信市長は、「念願かなった企業誘致。このような素晴らしい企業に進出していただけることに喜びを隠せません。今回の立地が、さらなる企業誘致へのはずみとなることを願っています」と、さらなる取り組みへの思いに力を込めました。
磯光工業団地は、林テレンプ株式会社の子会社であるハヤテ九州株式会社の新しい拠点となります。
敷地面積は約五万平方メートル。設計・開発部門や顧客窓口だけでなく、製造ラインも設置し平成27年末に完成、28年半ばの生産開始を目指して取り組んでいくこととなります。



みやわか
M for More. Info

皆様のご意見を募集します

パブリックコメント制度

【子ども・子育て支援事業計画、高齢者福祉計画、子ども読書活動推進計画】

意見募集計画、計画趣旨、意見提出先・問い合わせ

| 子ども・子育て支援事業計画 | 高齢者福祉計画 | 子ども読書活動推進計画 |
|--|---|---|
| 子ども・子育て支援新制度に対応し、待機児童対策を始めた子ども・子育てを取り巻く問題への取り組みを進めます。平成27年度から31年度の5年間の計画。 | 高齢者福祉を充実していくための内容を定める計画で、平成27年度から29年度の3年間の計画。 | 読書の習慣を身に付けることができるように、学校・家庭・地域それぞれの読書環境づくりを進める取り組みです。平成27年度から31年度までの5年間の計画。 |
| 〒823-0011 宮若市宮田29番地1 宮若市役所子育て支援課 幼児育成係 ☎32・0517 FAX 32・9379 e-mail youji@city.miyawaka.lg.jp | 〒823-0011 宮若市宮田29番地1 宮若市役所健康福祉課 高齢者福祉係 ☎32・0515 FAX 32・9430 e-mail kourei@city.miyawaka.lg.jp | 〒823-0011 宮若市宮田6番地1 宮若市役所社会教育課 社会教育推進係 ☎32・3210 FAX 32・0713 e-mail syakai@city.miyawaka.lg.jp |

パブリックコメント制度とは、計画や条例の案を事前に公表し、皆さんからの意見を伺う制度です。寄せられた意見に市の考え方を公表し、寄せられた意見を考慮して最終案を作る手続きを言います。次の三つの計画について意見を募集します。

● 公表場所 ▼本庁舎情報
● 募集期間 12月8日(日)から平成27年1月6日(木)まで
● 提出方法 郵送や持参、ファクスや電子メールで住所、名前、電話番号を書いて提出してください。
● 提出方法 公表場所に設置している様式に記入の上、提出してください(必要事項の記入があれば任意の様式でも受け付けます)。
● 提出方法 郵送や持参、ファクスや電子メールで住所、名前、電話番号を書いて提出してください。

みやわか M for More. Info 保育所・保育園児募集
平成27年度保育所・保育園児を募集します
【申し込み方法が変わります】 ● 問い合わせ 本庁幼児育成係 ☎ 32・0517
支所福祉G ☎ 52・1113

| 施設名・定員 | 在園児の受付日時 |
|--|---------------------------|
|  私立宮田保育園・150人 ☎32・0210 | 1月16日(土) 午後3時から6時まで |
|  公立第2保育所・80人 ☎32・0365 | 1月15日(金) 午後3時30分から6時まで |
|  公立さくら幼児園・70人 ☎32・1309 | 1月14日(金) 午後3時30分から6時まで |
|  私立福丸保育園・120人 ☎52・0169 | 1月23日(土) 午後3時から6時まで |
|  私立なないろ保育園・90人 (4月開園予定) | 本庁幼児育成係 |
| 市外の保育所 | 本庁幼児育成係 |

※ 1月30日で一旦締め切り、審査や入所調整を行います。2月以降も受け付けますが、1月分の審査終了後の審査となるため、期限内の申し込みをお願いします。入所承諾は、3月中までに通知します。認定の程度により入園できない場合もあります。

みやわか M for More. Info 幼稚園・幼児園児募集
平成27年度幼稚園・幼児園児を募集します
【笠松幼稚園区、吉川幼稚園区の3歳児保育を開始】 ● 問い合わせ 本庁学校教育係 ☎ 32・1007

| 施設名 | 園区 |
|---|--|
|  宮田南幼稚園 ☎32・4829 | 宮田南小学校区、宮田小学校区に居住する幼児 |
|  宮田北幼稚園 ☎32・0201 | 宮田北小学校区に居住する幼児 |
|  さくら幼児園 ☎32・2848 | 宮田東小学校区、宮田小学校区に居住する幼児 |
|  笠松幼稚園 ☎32・0240 | 笠松小学校区に居住する幼児 |
|  若宮幼稚園 ☎52・0202 | 若宮小、山口小、若宮西小学校区に居住する幼児（3歳児保育は笠松幼稚園区、吉川幼稚園区も対象） |
|  吉川幼稚園 ☎54・0548 | 吉川小学校区に居住する幼児 |

※ 緑ヶ丘幼稚園は園児数の減少により、休園することになりました。園区のお子さんは、宮田南幼稚園かさくら幼児園への入園となります。

子ども子育て支援新制度が始まることから申し込みと保育認定が必要で

宮田地区に新たに私立保育園（なないろ保育園）が平成27年4月に開園を予定しています。また、宮田保育園も今後、建て替えを予定しています。

● **入所要件** ▼保護者の仕事により昼間に家庭で保育ができないこと▼母親が出産前後（六カ月）であること▼保護者が病気や心身に障害があること（治療するまでの期間）▼

● **申込書配布** 12月8日 園から

● **配布場所** 本庁幼児育成係、支所福祉G（通所中の人は保育所より配布）

● **受付締切** 平成27年1月30日(金)まで

※ 申込書の様式が変わります。市から入所関係の通知と支給認定証の交付を行います。就労を理由とする場合、就労時間に応じて保育標準時間認定（最長11時間）か保育短時間認定（最長8時間）のいずれかとなります。

● **家族で長期の病人を看護していること、など**

● **申込書配布** 12月8日 園から

● **配布場所** 本庁幼児育成係、支所福祉G（通所中の人は保育所より配布）

● **受付締切** 平成27年1月30日(金)まで

※ 申込書の様式が変わります。市から入所関係の通知と支給認定証の交付を行います。就労を理由とする場合、就労時間に応じて保育標準時間認定（最長11時間）か保育短時間認定（最長8時間）のいずれかとなります。

来年度に幼稚園、幼児園への入園希望者の申し込みが始まります

また、若宮幼稚園では笠松幼稚園区、吉川幼稚園区の3歳児も募集します。

● **対象者** ▼三歳児Ⅱ平成23年4月2日から24年4月1日まで(若宮幼稚園) ▼四歳児Ⅱ平成22年4月2日から23年4月1日まで ▼五歳児Ⅱ平成21年4月2日から22年4月1日まで

● **入園料・授業料** ▼入園料Ⅱ四千元 ▼授業料Ⅱ四日まで

● **対象者** ▼三歳児Ⅱ平成23年4月2日から24年4月1日まで(若宮幼稚園) ▼四歳児Ⅱ平成22年4月2日から23年4月1日まで ▼五歳児Ⅱ平成21年4月2日から22年4月1日まで

● **入園料・授業料** ▼入園料Ⅱ四千元 ▼授業料Ⅱ四日まで

● **減額・免除** 生活保護世帯や市民税非課税世帯、所得割非課税世帯は申請により減免措置を行う制度があります。

● **授業料のほかに教材費や給食費などが必要で**

● **提出書類** 入園願書、支給認定申請書

● **願書配布場所** 各幼稚園、本庁学校教育係

● **受付場所** 希望する幼稚園や認定子ども園

● **受付期間** 12月26日(金)まで、午前8時30分から午後5時15分まで(平日)

みやわか M for More. Info 児童扶養手当
児童扶養手当の受給対象者が広がります ● 問い合わせ 本庁子育て支援係 ☎ 32・0517

新たに手当を受け取れるケース

今回の法律の改正により新たに手当を受け取ることができるケースを一部紹介します。

▼お子さんを養育している祖父母などが、低額の老齢年金を受給している場合

▼父子家庭で、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合

▼母子家庭で、離婚後に父が死亡し、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合など

● **受給手続き** 児童扶養手当を受給していた人は、本庁子育て支援係への申請が必要です。

● **支給開始** 手当は申請の翌月分から支給開始となります。ただし、これまで公的年金を受給していたことので児童扶養手当を受給できなかった人のうち、12月1日に支給要件を満たしている人が、平成27年3月までに申請した場合、12月分の手当から受給することができます。

12月から平成27年3月分の手当については、平成27年4月に支払います。

児童扶養手当の月額(平成26年4月～)

- 1人の場合 ▶ 全部支給=41,020円
▶ 一部支給=41,010円から9,680円まで(所得に応じて決定します)
- 2人以上の加算額 ▶ 2人目=5,000円
▶ 3人目以降1人につき=3,000円

みやわか M for More. Info 宮若市輝くふるさと応援寄附
宮若市を応援してくれるあなたへ
ふるさと納税をご利用ください ● 問い合わせ 本庁政策推進係 ☎ 32・0512

ふるさと納税制度

ふるさと納税制度は、「自分が生まれ育ったふるさとに貢献したい。自分とかわりの深い地域を応援したい」という思いから、作られました。

市では「宮若市輝くふるさと応援寄附条例」を制定し、寄付をさせていただいた人の思いを施策に反映できる仕組みを整えています。皆さんのご協力をお願いします。

住民税や所得税の寄付控除対象となります

寄付金の二千元を超える部分が、所得税や住民税から控除される仕組みです。寄付金は、一口五千元からとなります。寄付金額に上限はありませんので何口でも可能です。

ただし、寄付控除を受けられる額に制限がありますのでご注意ください。

お礼に特産品を贈ります

市では寄付していただいたお礼として特産品を贈ります。一万円以上の寄付はお米や追い出し猫などの九つの特産品の中から一品を、三万円以上は二品を選んでいただきます。一万円未満の寄付についても追い出し猫のストラップを贈ります。

寄付の呼び掛けにご協力を

市外に住んでいる親せきや知人に「宮若市輝くふるさと応援寄附制度」の周知を、皆さんの呼びかけを通してお願いします。

申し込みは、メールや電話、ファクスでご連絡ください。資料を送付させていただきます。不明な点はお問い合わせください。

平成26年度実績(11月1日現在)

| 応募件数 | 寄付合計金額 |
|------|------------|
| 110件 | 1,515,000円 |

● Eメール seisaku@city.miyawaka.lg.jp
 ● ファクス FAX 32・9430
 ● 住所 宮若市宮田29番地1

**血液が足りません
献血へのご協力をお願いします**

本庁舎情報公開室で献血を行います。

| | 男性 | 女性 |
|------|------------|------------|
| 年齢 | 17歳から69歳まで | 18歳から69歳まで |
| 体重 | 50キログラム以上 | |
| 最高血圧 | 90 mmHg以上 | |
| 回数 | 年間3回以内 | 年間2回以内 |

※ 献血可能な年齢は、65歳から69歳の方は、60歳から64歳までに献血の経験がある人に限ります。この他にも、血液の比重などのチェックがあります。

- **とき** 12月18日(日)、午前9時30分から11時30分まで、午後0時30分から3時30分まで
- **主催** 宮若市献血推進協議会
- **協賛** 宮若ライオンズクラブ
- **問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

**ギャンブル依存症講演会
～回復へのメッセージ～**

GA (ギャンブラーズ・アノニマス) はギャンブル依存症からの回復を目指す自助グループです。GAに参加しギャンブルのない新しい生活を歩んでいくきっかけをつかみませんか。他の依存症で悩んでいる人も参加できます。



ウェルとばた

- 申し込みは不要で、誰でも参加することができます。
- **とき** 12月23日(日)、午後0時30分から4時15分まで (受け付けは午前11時30分から)
 - **ところ** ウェルとばた2階多目的ホール (北九州市戸畑区)
 - **演題** 『ギャンブル障がいとカジノ』
 - **講師** 帯木蓬生さん (通谷メンタルクリニック院長)
- ※ 第2部では経験者・家族による体験発表を行います。
- **参加費** 無料
 - **問い合わせ** GA八幡西グループ ☎080・6437・0185



↓ スポーツフェスタ2014や26ページで紹介しているいきいきスポーツクラブはポイント対象事業になります。その他はチラシでご確認ください。

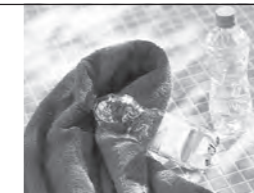


- 必ずもらえる記念品は次の6つから選びます。
- 1 脇田温泉入浴券2枚組
 - 2 社会福祉センター入浴券セット
 - 3 みやわか特産品セット
 - 4 追い出し猫グッズ
 - 5 地黄卵オリジナルセット
 - 6 デジタル体温計

3つのポイントを集めて応募しよう **みやわか健康ポイント事業**

**健康になって
記念品をもらおう**

楽しみながら、健康づくりに取り組むための事業です。応募方法にある3つのポイントを集めて応募すると、記念品がもらえます。



**がん検診・特定健診を行います
【1月18日は歯科健診・骨密度測定も実施】**

がんは医療の進歩とともに早期発見・早期治療が可能となりました。まずは健診を受けることが大切です。市の健診では900円から3,000円程と少ない費用で受診できます。希望者は予約期間中にご連絡ください。

がん検診・特定健診は「みやわか健康ポイント事業」の対象です。

- **健診日** 平成27年1月18日(日)、19日(月)
- **ところ** 保健センターパレット
- **健診項目** ▷健康診断 (18歳から39歳まで) ▷特定健診▷肝炎ウイルス検診▷胃がん検診▷大腸がん検診▷肺がん検診▷子宮がん検診▷乳がん検診
- ▷1月18日のみ歯科健診と骨密度測定を行います
- **予約期間** 12月8日(日)から12日(木)まで
- ※ 送迎バスの利用希望者は1月16日までにご連絡ください。

| | 中央公民館前 | ハートフル駐車場 |
|-----|--------|----------|
| 第1便 | 9時5分 | 9時20分 |
| 第2便 | 9時50分 | 10時5分 |

※ 対象者や料金については、保健事業カレンダーや宮若市公式ホームページをご確認ください。

- **予約・問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

**マタニティマークを見たら
思いやりと小さな勇気を**

マタニティマーク

マタニティマークをご存知ですか。

初期の妊娠中は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためにも、とても大切な時期です。しかし外見からは、妊婦さんであるかどうか分かりにくい場合があります。マタニティマークは、妊産婦さんが外出するときに身につけ、周りの人が気遣いを示しやすくするものです。マタニティマークを身につけている女性を見かけたら、思いやりのある心遣いと小さな勇気ある行動をお願いします。

- **問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000



**パブリックコメントの結果を報告します
【新型インフルエンザ等対策行動計画】**

10月6日から11月4日にかけて、皆さんからの意見の募集を行いました宮若市新型インフルエンザ等対策行動計画(案)のパブリックコメントについて、市民の皆さんのご意見・ご提言がなかったことを報告します。

- **公表日** 12月1日(日)
- **意見提出件数** 0件
- **意見と考え方** なし
- **問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

※ 詳しくは宮若市公式ホームページや広報みやわかと同便で全戸に配布したチラシをご確認ください。

チラシは本庁舎や若宮コミュニティセンター「ハートフル」保健センターパレットなどにも

- **対象** 18歳以上で市内に住んでいるか、勤めている人(平成26年3月31日時点)
- **応募締切** 平成27年2月28日(日)まで(当日消印有効)
- **応募方法** ▼ポイント一〇健康づくりの目標を立て、三カ月以上取り組みます。
- ▼ポイント二〇がん検診や特定健診などの健康診査を受診します。
- ▼ポイント三〇対象事業に参加し、ポイントシールをもらいます。

| とき | 事業名 | ところ | 時間 |
|-----------------------|---|------------------|--------------------|
| 12月4日(日) 12月18日(日) | にここ運動教室 | 保健センターパレット | 午後1時30分から2時30分まで |
| 12月18日(日) | 宮田病院健康講座 「快適な生活のために ～ラジオ体操をしっかりとしよう～」 | 宮田病院 ☎32・3000 | 午後1時30分から2時30分まで |
| 随時 | 万歩計貸与事業 | 保健センターパレット | 午前8時30分から午後5時15分まで |

- **設置してあります。**
- **問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

01 今回は公募による演奏会となります
リコリスエントランスコンサート



11月17日に行ったエントランスコンサートではクラリネットとピアノのアンサンブルを披露。世界の音楽をモチーフに観客を魅了しました。

宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」のエントランスにある白いピアノを使い、コンサートを行っています。今回は、ピアノと筑前琵琶、大正琴

による演奏と合唱です。音楽を楽しむひとときを過ごしませんか。

- とき 12月22日(日)、午後6時30分から

- ところ 宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」
- 演奏者 公募による演奏者
- 今後のスケジュール

| とき・時間 | 内容 |
|---------------------|------------------------------------|
| 1月26日(日) 午後6時30分 | ピアノ・ウッドベース・ボーカル (主催公演) ※ 整理券が必要 |
| 2月23日(日) 午後6時30分 | ピアノ・フルート (公募公演) |
| 3月26日(日) 午後1時30分 | ピアノほか (主催公演) ※ 整理券が必要 |

- 問い合わせ 本庁文化振興係 ☎32・3210



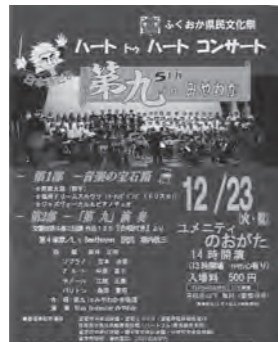
Lifelong Study Scope

生涯学習スコープ



02 ふくおか県民文化祭事業
第九 in みやわか

年末恒例の行事となっている第九 in みやわか。今年はその活動も広がり、直方市や鞍手町、小竹町の皆さんも参加します。第1部は「音楽の宝石箱」と題した演奏会を、第2部に「歓喜の歌」を披露します。入場整理券は12月1日から配布を始めます。



- とき 12月23日(日)、午後1時開場、2時開演
- ところ ユメニティのおがた
- 入場料 500円 (高校生以下は無料。要整理券)
- 整理券配布場所 ▶ 本庁市役所
▶ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
▶ 宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」
▶ 中央公民館
▶ 中央公民館若宮分館
- 問い合わせ 第九 in みやわか実行委員会 ☎090・2763・2680

03 自分たちの手で成人式を
平成27年宮若市成人式

宮若市成人式は新成人の皆さんで構成している実行委員会の手で運営しています。



- とき 平成27年1月11日(日)、午後1時受け付け、2時開式
- ところ 宮田文化センター
- 対象 平成6年4月2日から平成7年4月1日に生まれた人
※ 案内状を12月11日に発送します。19日以降になっても届かないときは、本庁社会教育推進係までお問い合わせください。
※ 市外に住民票がある人で、宮若市の成人式に出席を希望する人は12月10日までにご連絡ください。
- 問い合わせ 本庁社会教育推進係 ☎32・3210



いきいきスポーツクラブは「スポーツ振興くじtoto」の助成を受けて運営しています

宮若いきいきスポーツクラブ会員募集

「いきいきスポーツクラブ」は、スポーツを楽しみながら、健康で明るく、充実した生活を送っていただくためのお手伝いをさせていただくことを目的に活動をしています。詳しい内容についてはお問い合わせください。

いきいきスポーツクラブ事務局 ☎34・7650

| 種目 | 内容 | 種目 | 内容 |
|---|---|--|---|
| ヨガ教室 YOGA class | 心と体の両面から美しくなる総合的な健康法です。 ● とき 12月15日(日)、午後8時から9時30分まで ● ところ B&G海洋センター | バドミントン教室 Badminton class | 心地よい汗をかいて、日ごろの運動不足を解消しませんか。 ● とき 12月12日(金)、19日(日)、午前10時から11時30分まで ● ところ B&G海洋センター |
| スポーツ吹矢教室 Sport's FUKIYA class | 正しい呼吸法が体得できるとともに集中力が向上します。 ● とき 12月15日(日)、午後1時30分から3時まで ● ところ B&G海洋センター | 健康体操教室 Health exercise class | 参加者が多い教室です。楽しみながら健康づくりができます。 ● とき 12月11日(日)、25日(日)、午後1時30分から2時30分まで ● ところ B&G海洋センター |
| 太極拳教室 Chinese boxing class | ゆっくりした動きは健康づくりに最適な運動です。 ● とき 12月12日(金)、26日(日)、午後1時30分から3時まで ● ところ B&G海洋センター | ウォーキング教室 Walking class | 健康づくりに役立つ正しい歩き方がマスターできます。 ● とき 12月8日(日)、22日(日)、午後1時30分から3時まで ● ところ B&G海洋センター |
| スポーツタイム Sports time | いろいろな室内スポーツを楽しむことができます。 ● とき 12月19日(日)、午後8時から9時30分まで ● ところ 旧宮田西中学校 | フォークダンス教室 Folk Dance class | 健康増進はもちろん精神の安定が得られます。 ● とき 12月16日(日)、午後1時30分から3時まで ● ところ B&G海洋センター |
| ジュニアバドミントン教室 Junior Badminton class | 子どもたちを対象に、基礎技術の習得を図ります。 ● とき 12月13日(日)、20日(日)、午前10時から11時30分まで ● ところ 市民体育館 | 親子体操教室 Parent-child exercise class | 親子で楽しめる教室です。 ● とき 12月7日(日)、21日(日)、午前10時から正午まで ● ところ マリーホール宮田 ● 指導者 飯野千鶴子さん |

初代優勝校は鞍手高等学校野球部

第1回宮若市長旗親善高校野球大会

11月15日、光陵グリーンスタジアムで第1回宮若市長旗親善高校野球大会を行いました。今回、鞍手竜徳高等学校の他、3校が参加した本大会。第1試合、鞍手竜徳高等学校は直方高等学校と対戦し、0対1と惜敗となりましたが、新チームの潜在能力の高さを確認することができる好ゲームとなりました。

決勝は鞍手高等学校と直方高等学校となり、投手戦のなか、初代優勝校に鞍手高等学校が輝きました。



↑ 緊迫した投手戦のなか、惜しくも敗れた鞍手竜徳高校。
← 優勝した鞍手高校に有吉哲信市長から優勝旗が手渡されました。

加護ひかり × 田頭睦

今月は、「第九 in みやわか」の発起人であり、歌やピアノを教えている加護ひかりさんです。第九の本番を控え、音楽やまちに対する気持ちと一緒に、本を紹介していただきました。



紙上対談

田頭 もうすぐ、第九の本番ですね。そもそも始めたきっかけは？

加護 合併五周年の年に何かしたいと思ったんです。周囲の声もあり旧町を繋げるような何かを考えたなら「第九」かなと。歌いやすいように、日本語で始めたんです。演奏は吹奏楽をしている知り合いにお願いをし

ました。でも、始めてみたらとても大変で。吹奏楽で弦楽器の楽譜を吹くことの難しさ、歌もドイツ語と日本語では発音が違う。でも、それだけ難しいことをやっているんだから「自信を持ってください」と、伝えていきます。そして楽しんでほしい。

田頭 楽しむことが一番なんです。ね。「第九」ですから、喜びの感情をあふれさせることが大切ですよ。

ない。そんな私たちの活動も市外にも広がってききました。

田頭 「第九」がお互いのまちを知るきっかけにもなっているんですね。

加護 みんなで歌うのが楽しくて、合唱のメンバーに練習で会えるのが楽しいと思ってもらえたら。

田頭 紹介していただいた本でも、「第九」のことが出てきますよね。小澤征爾さんは昔、「第九」は五十回指揮をしないと分らない」と指揮者の先輩に言われたとか…。

加護 世界の小澤と呼ばれている方が、ものすごく勉強されているって書いてあったでしょう？

田頭 朝の4時からピアノを弾いて勉強しているなんて。

加護 小澤征爾さんは名前を出すだけでその場の空気が変わるような人。でもやっていることは、私たちと同じ音楽なんです。

私の夢は、小澤征爾さんが来てくれるようなホールを作ることなんです。ホール自体が生きていて、あのホールで演奏したい、歌いたいと思ってもらえるような場所。コン

「小澤征爾指揮者を語る」
語り ▶ 小澤征爾
出版 ▶ PHP研究所

加護ひかりさんの1冊

12月の恒例行事ともなっている「第九 in みやわか」。今年は団員も直轄地域まで広がり、歌声を響かせようとしています。詳しい内容は27ページでも紹介しています。

「第九 in みやわか」も来年は市制10周年記念として活動を予定しています。多くの中高生にも関わってもらえたらうれしいですね

加護 そう、歓喜の歌ですから人の歌を聴いて、自分もしっかり歌って合わせて溶け込む。一度でも体感すると、実感してもらえはるはず。

田頭 今年は「818」をキーワードに直轄地区に広がりましたね。

加護 「818」は震災の後に考えたプロジェクト。「ハートトゥハート」という意味合いを込めて八百十八人を指すことにしたんです。もちろん参加者を集めたいですが、ノルマではないんです。歌う人や演奏者、そしてお客さんと関わってくれた全ての人を含めて、「ハートトゥハート」なんです。それに八百十八人で終わらせたくも

Information

| | | | |
|------------|--------------|---------------------------------|------------------------|
| ●おはなし会 | 12月6日 | 田 | リコリス本館、午後2時から |
| | | | クリスマス会 |
| | 12月13日 | 田 | ハートフル分館、午前10時30分から |
| | | | 「くまのこ文庫」が担当 |
| ●休館日 | 12月1日 | 田 | 8日、15日、22日、25日、29日、31日 |
| ●朝のおんがく図書館 | リコリスエントラスホール | 朝の20分間という短い時間ですがピアノの演奏会を行っています。 | |
| | 12月5日 | 田 | 9日、18日、25日 |
| | | | 午前9時50分から10時10分まで |

↓ 注目の新刊情報

毎月発売される新刊の中から図書司書セレクトの本をお届けします。新刊チェックの参考にどうぞ。



『武器より一冊の本をください』
著者 ▶ ヴィヴィアナ・マッツァ
出版 ▶ 金の星社
配架場所 ▶ ハートフル・児童書架

平成24年10月タリバンに襲撃された15歳の少女を知っていますか？少女は奇跡的に回復し、翌年16歳の誕生日に国連で「すべての人に平和と教育を。教育こそただ一つの解決策」と訴えました。そして、今年ノーベル平和賞を受賞しました。彼女の名はマララ・ユスフザイ。ただ勉強がしたい普通の少女でした。そんなマララがどうやって世界を変えようと活動することになるのか…。

日常が恐怖で色濃くなっていく中、マララにとって学校は恐怖を忘れさせ、勉強や友との楽しい時間をくれる場所でした。しかし、タリバンは女性が学校へ行くことを禁止します。「女性だからと学ぶ機会を奪わないでほしい」と、立ち上がったマララ。彼女が暮らす国の歴史や現状、そして、未来への希望などが書かれた1冊です。

『ていでん★ちゅういほう』
著者 ▶ いうみく
出版 ▶ 文研出版

でっかい音がして電気がきえた！停電だ！どうしよう！頼りになるはずのねえちゃんはだめ。ひとりで停電した暗い外へ飛びだしたぼくは？

『柴犬ゴンとテツお別れのとき』
著者 ▶ 影山直美
出版 ▶ KADOKAWA

柴犬さんのゴンも16歳の長寿犬になりました。そして、テツも8歳に。老犬2匹と暮らす日常を描いた1冊。心がほわっと温かくなります。

『出雲パワースポットめぐり』
出版 ▶ JTB パブリッシング

縁結びとして有名な出雲大社。すてきなご縁に巡り合えるようにお参りに行ってみよう！縁結びに関する出雲のスポットもたくさん掲載しています。

『名門中学の入試問題を解けるのはこんな子ども』
著者 ▶ おおたとしまさ
出版 ▶ 日経 BP 社

テレビなどで見かける中学入試問題って難しいですよ？でも、問題には出題者のメッセージが隠れているんです。

『れもん、よむもん！』
著者 ▶ はるな檸檬
出版 ▶ 新潮社

活字中毒だった著者が読書遍歴をまとめた1冊。脱線もしますが楽しく読めて、紹介されている本が気になってしまいました。

『失職女子。』
著者 ▶ 大和 彩
出版 ▶ WAVE 出版

自分の力で生きていく事が将来の目標だった著者。しかし、病気になるって会社が倒産して、よもや自分が生活保護を申請することになるとは…。

第26回 私の1冊

本好きなあなたがおすすめの1冊を紹介するコーナーです。

▶おすすめる人 大森一透さん (小学5年生) 悠誠ちゃん (5歳)

「小学三年生の時に手にとったのがきっかけでシリーズを読んでいます」と、タイムスリップ探偵団のシリーズ「宮沢賢治は名探偵!!」を紹介してくれるのは一透さん。「仮面ライダーが大好きなので大人になったらなりたい」と、「ぼく、仮面ライダーになる！オーズ編」を手を教えるてくれたのは悠誠ちゃん。学校にない本を読むため、リコリスに通いたいと話すと一透さん。悠誠ちゃん、保育所の発表会の踊りを頑張りたいたと話す仲の良い兄弟がすてきな本を紹介してくれました。



講座
Lecture information

足腰シャキン体操教室

足腰の筋肉を中心に強化し、介護の必要のない体を作ります。(高齢者が対象となります)

- **とき** 12月11日(日)、午後1時30分から3時まで
- **ところ** 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- **講師** 香月直也さん(健康運動指導士)
- **必要なもの** 運動できる服装と運動靴
- **費用** 無料(事前申込みが必要)
- **申込み・問い合わせ** 支所市民G ☎52・1111

「お腹すっきり」トレーニング

お腹まわりを細くしたい人のための運動を行います。

- **とき** 12月18日(日)、午後7時30分から9時まで
- **ところ** 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- **講師** 樋口義兼さん(健康運動指導士)
- **必要なもの** バスタオル、ヨガマット、運動できる服装と運動靴
- **費用** 無料(事前申込みが必要)
- **申込み・問い合わせ** 支所市民G ☎52・1111

家族介護教室
紙おむつの講習会を行います

紙おむつの上手な選び方や正しいあて方など、講義や簡単な実技を通して学びます。

- **とき** 12月22日(日)、午後2時から午後3時30分まで
- **ところ** 本庁舎102会議室
- **対象者** 高齢者の介護をしている家族や介護の学習をしたい人
- **定員** 15人程度
- **申込締切** 12月18日(日)まで
- **申込み・問い合わせ** 本庁高齢者福祉係 ☎32・0515

その他
Others information親子ふれあいタイム
クリスマス会

劇や歌で楽しむクリスマス会です。

- **とき** 12月20日(日)、午前10時から11時まで
- **ところ** 保健センターパレット
- **対象** 市内に住んでいる0歳から5歳までのお子さんと保護者
- ※ 希望者は申し込みが必要です。
- **問い合わせ** 子育て支援センター「さくらんぼ」 ☎32・1319

重厚さ、風格日本一
日本一の大門松祭

イベントや出店など楽しめるイベントとなります。また午後6時から10時までライトアップを行います。

- **とき** 12月7日(日)、午前11時から午後4時まで
- **ところ** ドリームホープ若宮横駐車場
- ※ カキ小屋を期間限定でオープンします。営業日はお問い合わせください(予約も相談に応じます)
- **問い合わせ** 宮若市観光協会 ☎55・9090

餅つき大会を行います

小学校1年生から4年生までを対象としています(定員は10人)。

- **とき** 12月20日(日)、午前10時から正午まで
- **ところ** 佐久間産業
- **費用** 100円
- **申込締切** 12月18日(日)まで
- **問い合わせ** 佐久間産業 ☎32・0027

子育て用品リユースセンターを利用しませんか

不要になった子育て用品を自由に持ち込み、必要とする人が持ち帰ることができるリユースセンターをご利用ください。



- **とき** 毎日、午前10時から午後4時まで
- **ところ** 社会福祉センター
- ※ 引き取りは行っておりません。
- **問い合わせ** 社会福祉協議会 ☎32・0335

歯科衛生士リカバリー研修会

歯科衛生士の再就職を支援する研修会を行います。

- **とき** 平成27年2月1日(日)、午前10時から
- **ところ** 九州歯科大学(北九州市)
- **申込締切** 1月24日(日)まで
- **問い合わせ** 福岡歯科衛生専門学校 ☎092・751・5827

子育て世帯臨時特例給付金の申請期限が近づいています

- **申請期限** 平成27年1月5日(日)まで
- ※ 公務員は、所属庁から交付された児童手当受給証明書と申請書をもって手続きをお願いします。
- **申請・問い合わせ** 本庁子育て支援係 ☎32・0517

臨時福祉給付金の申請期限は平成27年2月2日まで

申請窓口が情報公開室から104会議室に変更となります。

- **電話番号**も変更となりますので間違いのないようお願いします。
- **窓口変更期限** 12月26日(日)まで
- **問い合わせ** 臨時福祉給付金担当室(保護人権課) ☎32・9377

山に入るときは明るい服装で銃による狩猟が始まります

銃による狩猟が始まっています。

- **狩猟期間** ▷イノシシ・シカ=平成27年3月15日(日)まで(箱なわは4月15日(日)まで) ▷イノシシ・シカ以外の狩猟鳥獣=平成27年2月15日(日)まで
- ※ 期間以外にも有害鳥獣駆除員による駆除を行っています。設置している「箱なわ」や「くくりわな」に近づかないでください。
- **問い合わせ** 本庁農林対策係 ☎32・0518

医師や看護職員などは2年に1度の届出が必要です

医師や薬剤師の免許を持つ人、保健師や看護士の皆さんは、2年ごとに届け出の提出が必要です。

- **届出票** 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所窓口で配布。(県ホームページからダウンロードできます)
- **届出先** 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所
- **届出期限** 平成27年1月15日(日)まで
- **問い合わせ** ▷医師など=県保健医療介護総務課 ☎092・643・3238 ▷看護職員など=県医療指導課 ☎092・643・3276

黒崎ゴールド免許センターで更新ができます

JR黒崎駅に直結するコムシティ内に「黒崎ゴールド免許センター」が開設し、運転免許証の更新が便利になりました。

- **免許更新** 月曜日から水曜日、金曜日と第1・4日曜日、午前8時30分から午後3時30分まで(優良講習者と高齢者講習等受講済者が対象)
- **記載事項の変更** 月曜日から水曜日、金曜日、午前8時から午後5時15分まで
- **問い合わせ** 警察本部運転免許試験課 ☎093・961・4804

製造事業所の皆さんへ
工業統計調査を行います

工業統計調査 検索

工業統計調査は、日本の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく重要な統計です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用します。

12月から平成27年1月にかけて調査員が伺いますので、調査票への回答をお願いします。

※ 調査内容は、統計の作成目的以外に使用することはありません。

- **問い合わせ** 本庁総務G ☎32・0511

絶対に許しません、不法投棄!

- **問い合わせ** 本庁環境衛生係 ☎32・0516、直方警察署 ☎22・0110

10月31日、市役所の職員が力丸ガム付近に家庭ごみが不法投棄されているのを発見しました。直方警察署生活安全課へ通報したところ、不法投棄をした糟屋郡内に住んでいる人を特定、現場検証をした後、ごみの片付けをさせました。市では不法投棄を防止するための活動や啓発、特に多い場所は監視カメラを設置しています。

皆さんも不法投棄を目撃した場合は、本庁環境衛生係や直方警察署に連絡をお願いします。皆さんと一緒に不法投棄をさせないまちづくりをこれからも進めていきます。※ 不法投棄をした場合、法律により5年以下の懲役、または1,000万円以下の罰金が科せられます。



1月 保健行事カレンダー

- 6日(日): **4カ月児健診**
受付は午後1時~1時10分
保健センターパレット
: **12カ月児健診**
受付は午後1時15分~25分
保健センターパレット
- 7日(日): **すくすく相談**
受付は午前10時~11時
保健センターパレット
- 8日(日): **にこにこ運動教室**
午後1時30分~2時30分
保健センターパレット
- 13日(日): **1歳6カ月児健診**
: **3歳児健診**
受付は午後1時~1時10分
保健センターパレット
- 14日(日): **ベビーマッサージ教室(要予約)**
①=午前10時~10時50分
②=午前11時~11時50分
保健センターパレット
- 15日(日): **親子遊び教室(要予約)**
午前10時30分~正午
保健センターパレット
- 18日(日): **総合健診(事前予約者のみ)**
受付は午前9時~10時30分
保健センターパレット
- 19日(日): **総合健診(事前予約者のみ)**
受付は午前9時~10時30分
保健センターパレット
- 20日(日): **7カ月児健診**
受付は午後1時~1時10分
保健センターパレット
: **12カ月児健診**
受付は午後1時15分~25分
保健センターパレット
- 22日(日): **にこにこ運動教室**
午後1時30分~2時30分
保健センターパレット
- 27日(日): **離乳食教室(後期・要予約)**
午前10時~正午
保健センターパレット

※ 妊娠がわかったら早めに母子手帳の交付を受けましょう(☎55・6000)。

納期
tax・premium information

今月の納期【12月】

- 固定資産税 第3期
- 国民健康保険税 第9期
- 後期高齢者医療保険料 第6期
- 納期限 12月25日困まで
- 口座振替日 12月22日回

納期限内に納付しない場合は督促状を送ります。また、納期限の翌日から期間に応じ、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利2.9%、以降9.2%)

※ 市税の納付には便利で確実な口座振替を利用しましょう。

- 問い合わせ 本庁収納・滞納対策係 ☎32・1008

償却資産の申告が必要です

事業などを営んでいる人などの事業用資産は固定資産税の対象となります。平成27年1月1日時点の資産内容を申告する必要があります(事業を廃止した場合も必要)。

12月中旬に申告書を送付しますので、平成27年2月2日までに申告をお願いします。また、12月中旬に届かない場合はお問い合わせください。

- 問い合わせ 本庁資産税係 ☎32・0513

滅失家屋の届けについて

固定資産税の賦課期日は毎年1月1日です。平成26年中に家屋を取り壊した人は届け出が必要となります。ただし、年内に法務局で滅失登記をした人は必要ありません。お早めの届け出をお願いします。

- 問い合わせ 本庁資産税係 ☎32・0513

**ストップ滞納!!
県下一斉徴収強化月間**



11月8日には鞍手町で合同公売会を行い、滞納対策の取り組みを進めました。

市では、県と連携して、12月を「STOP滞納!! 県下一斉徴収強化月間」と位置づけ、徴収対策の強化、納税推進に取り組みます。

具体的に滞納者に対して一斉催告や差押えなどの滞納処分を進め、さらに新たな滞納の防止を進めて行くことで税の徴収率の向上を目指していきます。

- 問い合わせ 本庁収納・滞納対策係 ☎32・1008

相談
consult information

**ファイナンシャル
プランニング相談を行います**



家計の支出が多く、税金を払いたいけど払えない人などを対象に、専門家である「ファイナンシャルプランナー」による相談を受け付けます。事前の予約が必要になります。(1人1時間以内)

- とき 12月11日回、午前9時から午後8時まで(次回は平成27年1月16日を予定しています)
- ところ 本庁舎103会議室
- 問い合わせ 本庁収納・滞納対策係 ☎32・1008

年末生活・困りごと電話相談

借金などの生活相談、賃金未払いや解雇などの労働相談など受け付けます。

- とき 12月6日回、午前10時から午後3時まで
- 相談電話番号 ☎092・722・4131
- 問い合わせ 県司法書士会事務局 ☎092・722・4131

行政書士による無料相談会

「住民の暮らしと財産」をテーマに相談に応じます。秘密は厳守します。

- とき 12月28日回、午後1時から4時まで
- ところ 宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」
- 問い合わせ アソシエイツ宮若 主宰華村公一事務所 ☎42・3955

募集
invite information

障がい者の職業訓練生募集

平成27年度の訓練生を募集します。

- 各科定員 ▷コンピューター製図科=20人▷プログラム設計科=20人▷商業デザイン科=20人▷OAビジネス科=20人▷福祉住環境科=20人▷流通ビジネス科(内5人は重度視覚障がい者)=30人▷総合実務科(知的障がい者)=20人
- 応募資格 身体障害者手帳所持者、または取得可能な人。総合実務科は療育手帳等所持者。その他の障がいをもつ人はご相談ください。
- 訓練期間 1年間(プログラム設計科のみ2年間)
- 申込締切 平成27年1月9日回まで
- 問い合わせ 福岡障害者職業能力開発校 ☎093・741・5431

**市制10周年記念ミュージカル
出演者を募集します**

宮若市制10周年 検索

子どもたちと、市民が力を合わせて作り上げる「市制10周年記念ミュージカル」。一緒に出演してみませんか。

- 公演日 平成28年2月11日予定
- 作品テーマ 市の歴史・文化・産業などを題材にしたミュージカル
- 募集対象 小学1年生から中学3年生まで(平成26年4月1日現在)
- 申込締切 12月8日回まで
- 問い合わせ 本庁政策推進係 ☎32・0512

**市の公式ホームページで
有料広告を始めませんか**

宮若市 バナー広告 検索

企業や商店などの活性化や地域経済の振興を目的に市公式ホームページ上に有料広告掲載を始めました。併せて広告主を募集します。



- 掲載期間 1カ月単位(複数月でも可)
- 広告料 8,220円(1枠1カ月)
- 問い合わせ 本庁秘書広報係 ☎32・0512

**福岡県農業大学校
研修生募集**

短期間で技術習得するための研修科を開設しています。

- 募集科 研修科(野菜、花き)
- 研修期間 6カ月以上1年以内
- 定員 20人程度
- 申込期間 平成27年1月5日回から2月6日回まで
- 面接日 2月24日回
- 問い合わせ 福岡県農業大学校 ☎092・925・9129

試験
examination information

**陸上自衛隊高等工学校
生徒説明会**

高等工学校入学のための説明会を行います。

- 対象 高等工学校生徒(中卒や見込みも含む)、17歳未満の者
- 受付締切 12月7日回、14日回、午前10時から11時まで、午後1時から2時までの各2回行います。
- ところ 飯塚地域事務所
- 問い合わせ 福岡地方協力本部飯塚地域事務所 ☎0948・22・4847

NUMBER 数字で見る宮若市
INFORMATION

● 10月30日が基準日

事故・犯罪 飲酒運転撲滅

| 市内交通事故 | 件数 | 1月からの累計 |
|--------|-----|---------|
| 物件事故 | 68件 | 527件 |
| 人身事故 | 21人 | 148人 |

| 窃盗犯罪内容 | 件数 | 1月からの累計 |
|--------|----|---------|
| 車上ねらい | 2件 | 27件 |
| 部品ねらい | 0件 | 7件 |
| 乗り物盗 | 0件 | 9件 |
| 自販機ねらい | 2件 | 27件 |
| 空き巣など | 0件 | 19件 |

火災 住宅火災警報器
設置しましたか?

| 火災種類 | 件数 | 1月からの累計 |
|-------|----|---------|
| 建物火災 | 0件 | 3件 |
| その他火災 | 0件 | 4件 |
| 死者 | 0人 | 0人 |

ごみ 第2、第4日曜日は
資源回収の日です

| 種類 | 重さ |
|------------|-----------|
| ごみの量 | 679,850キロ |
| 資源回収量 | 6,457キロ |
| 1人当たりのごみの量 | 23.2キロ |

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1カ月に出すごみの量を21.8キロ以内にしようとするものです。

人の動き

※ 住民基本台帳法の改正により、外国人登録者数を含む人口情報となっています。

| | | |
|---------|-----------|----------|
| 人口 | 3人 減りました | 29,321人 |
| 男性 | 5人 増えました | 13,854人 |
| 女性 | 8人 減りました | 15,467人 |
| 世帯数 | 2世帯 減りました | 13,004世帯 |
| ~14歳 | 12.4% | 3,634人 |
| 15歳~64歳 | 56.8% | 16,650人 |
| 65歳~ | 30.8% | 9,037人 |
| 出生 | 20人 | 転入 95人 |
| 死亡 | 43人 | 転出 75人 |

**ご家族やお友だちと一緒に
Sweet Harmony Christmas 2014**

- 問い合わせ トヨタ自動車九州 PR館 ☎34・2400



工場見学にクリスマスツリーを作るものづくり体験など、トヨタ九州でクリスマスの思い出を作りませんか。

さらに今年は、福岡女学院大学のハンドベル部によるクリスマスコンサートなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。皆さんの来場をお待ちしています

- とき 12月23日回、午前8時45分から午後1時30分まで
- ところ トヨタ自動車九州(株) 宮田工場 ウイング21PR館
- 工場見学 1回60分で各回定員45人(全4回)
- ものづくり体験会 1回45分で各回定員100人(全2回)
- ※ 工場見学とものづくり体験会の参加希望者は、事前予約が必要です。12月16日までに電話でお申し込みください。(参加無料)
- その他の催し ▷クリスマスコンサート=福岡女学院大学ハンドベル部の演奏▷地元特産品の販売▷軽食コーナー(有料)

地域の皆さんと従業員のふれあいの場として、クリスマスイベントを行います。目玉は世界最高品質のクルマづくりの現場を見ることができる「工場見学」。また「ものづくり体験会」では、松ぼっくりでクリスマスツリーを作ります。世界に1つしかないクリスマスツリーを作ってみませんか。

つないだのはたすきだけじゃない！

11月16日、県営筑後広域公園で第一回市町村対抗福岡駅伝が行われました。六十の市町村が郷土の誇りを胸に激走した本大会。宮若市もチームを編成し大会に臨みました。一本のたすきを最後までつなぐ。その裏にはさまざまなドラマがありました。



一区 吉岡 茉里恵

近畿大学附属福岡高等学校



二区 山田 太郎

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部



三区 神谷 堯幸

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部



四区 吉田 陽

宮若東中学校



五区 中川 廉

福岡県立直方高等学校



六区 清水 恭平

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部



七区 徳永 裕樹

宮若東中学校



八区 野見山 美保

白宮業・フジネット・ネスグループ勤務



九区 上田 将年

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部

「人が集まらないのではないか」。
宮若市体育協会の事務局長を務め今回、市町村対抗福岡駅伝の監督として指揮をとった朝吹保志さんは当時の不安を述べます。

「駅伝は九区に分かれ、区ごとに部門が設定されていました。中学生や高校生、シニアなど、設定された人材を九人集めるだけでも大変なのですが、サポート選手も必要とのこと。開催が決定してから本番までの準備期間が短かったこともさらに、頭を悩ませていました」。

県内市町村六十あるなかで出場チームは五十八、鞍手町と小竹町、篠栗町と須恵町はそれぞれ合同チームとして参加。このことから選手確保の難しさがわかります。

朝吹さんは中学校や高等学校に出向き、選手の確保に奔走します。「正直、中学生や高校生は学校の協力があれば選手を出してくれるのではないかと考えていました。一番難しいと思ったのが一般女子の部門。絶望的だったのですが、ちょっとしたつながりからすばらしい女性に出会えたのです」。

その女性が今回、八区を走った野見山美保さん。自営業の傍らフィットネスクラブに勤務していました。そんな野見山さんは中学校、高等学校、そして企業の陸上部で、長距離を専門に走っていたのです。「走りの楽しさ、厳しさを知り、

現在の北九州市立高等学校、当時は戸畑商業高等学校とっていました。その門をたたきました。当時は駅伝が強く、同級生とアパートを借りて陸上漬けの毎日でした。そのなかで私の走りを評価していたのですが、その後故障し、走ることも会社もやめました。もう二度と走らないと当時思いました」と、野見山さんは話します。

そんな彼女が再び走り出したきっかけが時間と仲間でした。「時がたつにつれ、もう一回走ってもいいかなと思うようになりました。勤務先の仲間とも楽しく走るようになったとき、今回の話を朝吹さんからいただいたのです。ふる里、宮若のために走るのなら、昔のようなタイムを出すことはできないかもしれないけれど、挑戦してみようと思ったのです」。

そんな野見山さんの他にも、来島璃花子さん、小林翔馬さん、南汰河さん、行實聡さんの四人のサポート選手も決まり、全十三人の選手が郷土の誇りを胸に第一回市町村対抗福岡駅伝に臨むことになりました。

結果は一時間五十五分二十九秒で総合三十六位。最後までたすきをつなげることができました。朝吹監督は大会を振り返ります。「即席ではありましたが、無事に

たすきをつないだという体験の記憶がまちに広がっていく

走り終え、すがすがしい顔を浮かべる選手とサポートの皆さん。普段、つながることがない皆さんがスポーツを通じて1つにつながり、たすきをゴールまで届けてくれました。「本当にお疲れ様でした」、朝吹監督（前列中央）は1人ひとりにねぎらいの声をかけていました。

●サポート選手の皆さん
来島璃花子さん（前列左から3番目）
小林翔馬さん（前列左から1番目）
南 汰河さん（後列右から1番目）
行實 聡さん（後列左から1番目）

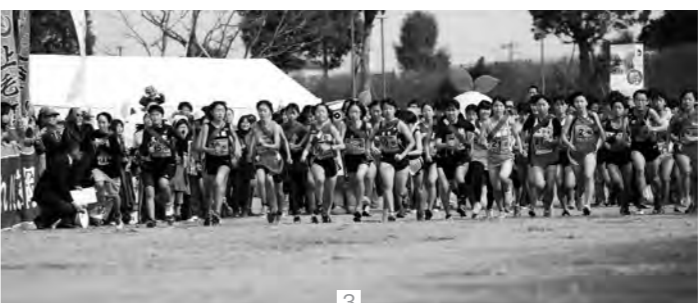


大会を終えたことにほっとしています。始めは最下位でなければと思っ
ていましたが、選手のおかげで三十
六位という結果。とても満足してい
ます。来年はもっと上位にと、欲も
出てきました。この大会を知ってい
ただいて、「自分も挑戦してみたい」



12 宮若市体育協会の役員を始め選手の保護者などが、コースを走る宮若市の選手たちに、声援を送り続けました。13 第1回大会を制したのは北九州市。全9区間の内、5人が区間賞を獲得するなど2位福岡市を12分近くも引き離すダントツでの優勝となりました。14 この日は福岡駅伝だけでなく、元オリンピック選手と一緒に交流しながら楽しく走るイベントやまかない飯グランプリ、宮若市もブースを設置しましたふるさとフェアの他、健康21世紀福岡県大会など多くのイベントが同時開催されており、来場者が1日楽しめるようになっていました。

という皆さん、ぜひお声かけください。みんな楽しんで参加しましょう。たすきを受け継いでいく競技は、一時間五十五分二十九秒で終わってしまいましたが、それだけではない、新しい人のつながりが今、走り出したのかもかもしれません。



1 11月6日は結団式を開催。ここで初めて選手全員が顔を合わせました。2 会場には自治体の旗が設置され、言わずもがな、市町村対抗の雰囲気を高めます。3 小川洋泉知事がスターターを担当。正午になると同時に1区の吉岡茉里恵さんもスタートを切ります。4 2区山田太郎さん。5 3区神谷幸幸さん。6 4区吉田陽さん。7 5区中川廉さん、区間13位の快走を見せてくれました。8 6区清水恭平さん。9 7区徳永裕樹さんも区間17位と健闘します。10 8区野見山美保さん。11 最終区を任されたのが九区、上田将年さん。最後はガッツポーズでゴールを決めました。



第1回市町村対抗福岡駅伝大会 × 宮若市選抜チーム つないだのはたすきだけじゃない!

きらびと

トヨタ自動車九州株式会社
陸上競技部監督

森下 広一 さん

「二年連続の準優勝、次はその一つ上しかありません。決意に覚悟をにじませ話すのは、トヨタ自動車九州株式会社陸上競技部の森下広一監督。現役時代から輝かしい成績を残してきた森下さんが、指導者としてさらなる高みを目指すその視線の先には、どのような未来図が描かれているのでしょうか。全日本実業団駅伝からリオ、そして東京オリンピックまで、森下広一さんに迫ります。

期待され、それに応えていく
応援を力に変えていきたい

ました。昨年よりも確実に成長していることを実感しています。」

「覚悟・勝負42・1095キロ」。このチームスローガンにあるように今年一年は特に、マラソンも駅伝も勝つことにこだわってきました。自己ベストを更新した選手もいる中、チームも自信がついてき

元旦の上州路を舞台に駅伝日本一の座を競う全日本実業団駅伝。トヨタ自動車九州株式会社陸上競技部は二年連続準優勝を飾り「来年こそ」と、周囲の期待も高まっています。「うちのチームには飛び抜けた才



森下 広一さん【もりしたこういち】

昭和42年鳥取県八頭町生まれ。高校卒業後、旭化成に所属し北京アジア競技大会で優勝するなどトップランナーとして活躍。平成4年、パルセロナオリンピック男子マラソンで銀メダルを獲得。以後現在まで、男子マラソンオリンピックメダリストは誕生していない。現在、トヨタ自動車九州株式会社陸上競技部の監督。47歳。

能をもった選手がいるわけではありませんが、他の強豪とも互角以上に走り、勝利することができ。それは駅伝のだいご味でもありません。大切なことはレースに勝つこと。良いタイムを刻むことではないのです。例えば個の実力が劣っていても、選手の性格やコンディションなどさまざまな要因を分析、見極めることでそれ以上の力を発揮するチームを編成することができ。しかし、それは大変難しく、いつも私の頭を悩ませます。特にこれから元旦までの一カ月をどのように過ごすのか、メンタル面は非常に重要です。

私たちは二年連続準優勝だったことから、来年のレースでは『優勝』を期待されていることをひしひしと感じています。私は周囲から期待され、それに応えていくことが何よりも自身の成長につながっていくと考えます。そのように期待される土壌を作ったのは誰でもない、自分たちなのです。来年の全日本実業団駅伝はトヨタ九州陸上競技部十六年間の中でもターニングポイントになるレースだと、私は分析しています。

その一つがその先にあるオリンピックです。ぜひ、トヨタ九州から代表選手を輩出したいと思っています。

ます。表彰式のセンターポールに日の丸が上がり、君が代が流れてくる場面をイメージしてみてください。想像し難いものがあります。なぜなら私自身、バルセロナオリンピックで二位だったことから、世界一を知りません。オリンピックメダリストの先にはどのような世界が広がっているのか、選手と一緒に見てみたいのです。

未知なる挑戦には、誰もが不安を抱きます。しかし、その不安を受け止め、応援してくれる皆さんの声を力に変えて踏み出したいと思えます。チームの勝利は会社だけでなく市をも盛り上げ、ここに住む子どもたちのあこがれにつながっていくでしょう。トヨタ九州陸上競技部の強さを見せつける、そんなレースができるよう私たちの挑戦に声援をお願いします。」



本庁舎1階には、トヨタ九州陸上競技部のユニホームを展示しています。選手1人ひとりのサインも入っていますので、元旦のレースでは名前を覚えて熱い声援を届けましょう。

